

シニア海外ボランティア

平成23年度秋 分野別要請集

平成23年10月

No.4

商業・観光／人的資源

《閲覧資料》

持出禁止

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

J/333.9
SE
23-2

15363



シニア海外ボランティア 平成23年度秋募集 要請集

平成23年度 シニア海外ボランティア春募集 分野別要請一覧
商業・観光 / 人的資源

要請番号	指導科目	国名	頁
商業・観光(18件)			
SL13611D02	業務管理・業務改善	バヌアツ	1
SL22411D06	中小企業育成	ドミニカ共和国	2
SL30311D11	生産管理技術	アルゼンチン	3
SL31211D02	品質管理	チリ	4
SL32711D02	生産性向上	ペルー	5
SL02411D03	品質管理	ラオス	6
SL02711D01	品質保証・管理(ハノイ)	ベトナム	7
SL02711D02	品質保証・管理(ホーチミン1)	ベトナム	8
SL02711D03	品質保証・管理(ホーチミン2)	ベトナム	9
SL24511D02	生産管理(メキシコ・シティ)	メキシコ	10
SL24511D03	生産管理(セラヤ)	メキシコ	11
SL24511D04	生産管理(ビクトリア)	メキシコ	12
SL24511D05	生産管理(ケレタロ)	メキシコ	13
SL30311D12	冷凍野菜・果物マーケティング	アルゼンチン	14
SL30311D13	品質管理・競争力強化	アルゼンチン	15
SL30311D14	生産管理普及体制構築	アルゼンチン	16
SL42411D01	TQM推進	ヨルダン	17
SL22411D01	輸出振興	ドミニカ共和国	18
人的資源(27)			
SL02411D04	障がい者スポーツ	ラオス	19
SL02411D02	サッカー	ラオス	20
SL47511D11	柔道	チュニジア	21
SL51511D01	柔道	ケニア	22
SL02111D01	合気道	カンボジア	23
SL22411D08	剣道	ドミニカ共和国	24
SL02111D02	教育政策	カンボジア	25
SL12411D07	理数科教育☆	パプアニューギニア	26
SL50311D05	理数科教育(カンエ)	ボツワナ	27
SL50311D06	理数科教育(セロウエ)	ボツワナ	28
SL50311D07	理数科教育(マウン)	ボツワナ	29
SL51211D01	理科教育	ガーナ	30

シニア海外ボランティア 平成23年度秋募集 要請集

要請番号	指導科目	国名	頁
SL54511D01	算数・数学教育	ウガンダ	31
SL10611D04	教員養成(図工)	フィジー	32
SL06011D03	データベース管理	ネパール	33
SL47511D01	エレベーター保守	チュニジア	34
SL76311D02	日本の社会制度と法	ウズベキスタン	35
SL30311D04	ジーンバンクネットワーク	アルゼンチン	36
SL47511D10	貴金属装飾3Dデザイン	チュニジア	37
SL06011D04	テキスタイル・デザイン	ネパール	38
SL10611D05	料理	フィジー	39
SL13611D01	調理	バヌアツ	40
SL46911D03	料理	モロッコ	41
SL47511D06	日本料理(ナブール)	チュニジア	42
SL47511D08	日本料理(スース)	チュニジア	43
SL47511D02	服飾デザイン	チュニジア	44
SL22411D07	陶芸	ドミニカ共和国	45

この要請集は平成23年8月末までの各国からの要請を取りまとめたものです。受入国の事情により、募集から選考までの期間に、要請の追加、変更、取消が行われることもあります。追加・変更・取消要請に関する情報については、JICA ボランティアウェブサイトをご覧ください。



<http://www.jocv-info.jica.go.jp/sv/>



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号(SL 136 - 11 - D - 02)

調査者名: 山口 りか

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バヌアツ	職種 経営管理 (コード 6101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 業務管理・業務改善			2	24 / 2
	職種(英) Business Administration			3	/
	指導科目(英) Planning, Monitoring and Evaluation				年 月 日から

開発課題 保健サービスの向上

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2)配属先名 (日本語) 公衆衛生局、公衆衛生総務課 (英語) Public Health Department, Public Health Cooperate Unit
	3)任地 ポートビラ市 首都(ポートビラ市内)から 北 方向 0 Km 主要都市(ポートビラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国保健省は、他国ドナーから多額に上る支援を受け、各種プログラムを実施しているが、依然としてその人材・技術不足は深刻な状況にある。同配属先は保健省内公衆衛生局下にあり、保健省の年間総予算は17.5億円程度である。現在、公衆衛生局下のヘルス・プロモーション課、感染症対策課等で、公衆衛生や感染症対策のJICAボランティア数名が活動中である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2015年のMDG目標達成に向けた保健サービスの質の向上のために保健事業のモニタリング・評価(M&E)が今後数年間の課題となっている。しかし、本配属先がその技術・経験をもつ人材を得ることは容易なことではない。今後新たに配置される予定である計画・M&E担当を補助し、国レベルの計画を作成し、省及び各州のM&E人材を育成し、モニタリング・評価のスキルを習得させるべく、本要請が上がった。	
	2)期待される具体的業務内容 ・新たに配置される計画・モニタリング・評価担当官を補助し、ドナーや同国予算による公衆衛生プログラム・事業のM&E計画を作成する。 ・省の担当官および州配属のM&E関連人材(マネージャーや情報収集調整担当など)を指導・育成し、現地人材がM&E手法を習得できるように支援する。 ・保健省内事業の事業評価に携わり、提言を行うことにより、その後の計画立案につなげることができるようにする。 ・他ドナーとの協力・連携しながらモニタリング・評価を行なう。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィスに机、デスクトップPC、プリンター、コピー機、電話・ファックス機等。評価に係る基準はある。	
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同課には課長を含め、5名のスタッフが現在配置されているが、今後11名体制になる予定であるが、計画・分析・評価ができる人材の確保が課題である。育成対象者:州保健事務所のマネージャー、情報収集調整担当など	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ピスマ語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 ()・性別 ()性別理由:() ・学歴 () ()学歴理由:() ・経歴 (実務経歴) (3年以上) 経歴理由:(実践的、組織的な活動が必要のため) ・管理職経験者又は業務改善・評価の経験2年 理由:(現地人材を育成できるレベルが必要のため) 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号(SL 224 - 11- D - 06)

調査者名: 門倉孝行

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 経営管理 (コード 6101)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 中小企業育成			2	24 / 2
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Promotion of Small and Medium Enterprise			3	/

開発課題 貧困削減

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業技術訓練庁 (受入機関名)(英語) National Institute for Professional & Technical Training, INFOTEP
	2) 配属先名 (日本語) 職業技術訓練庁北部地域事務所 (英語) INFOTEP - North Regional Office
	3) 任地 サンチアゴ 首都(サントドミンゴ)から 北西 方向 180 Km 主要都市(サントドミンゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内の労働市場に対しニーズに即した職業技術訓練を行い、技術者養成を行う国家レベルの中核機関。略称は INFOTEP。訓練生は14歳から30歳を中心に、幅広い年齢層から募集され、多様な訓練コースを実施している。2011年予算約4000万米ドル、正職員約740名、本部以外に訓練センターを4ヶ所持つ。アメリカ、フランスなどの援助がある。国内の訓練センターも含め常時6名程度のSVが派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では自由貿易協定批准に伴い、企業の国際的な競争力向上が必須となっている。特にISO9001をはじめとする国際標準規格認証を希望する企業が増加している事から、継続してシニア海外ボランティア(SV)の要請がなされた。現在活動中のSV(～2012年1月)は、企業を訪問して生産性・サービス向上に関しての助言を行なうとともに、同地域事務所の職員に対し、品質管理、ISO9001についての講座を行っている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同地域事務所指導員と共に、機械工業・繊維・食品・家具・各種サービス業などの中小企業の中から、配属先が行う各種セミナーに参加した60～70社から抜粋し、随時企業訪問を行い、生産性・サービス向上に関して支援する。 2. 同地域事務所の指導員及び関係者(20名～30名)を対象に、中小企業の生産性・サービス向上に関して各企業を訪問して発見した改善点など、その時の有益なトピックをボランティアと話し合っ決定したテーマについて、ニーズに応じて月に1～2回、30～1時間程度の講座を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機、コンピュータ、プリンター、電話、FAX他事務用品	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 50代女性 修士課程終了 他スタッフ14名 男性5名、女性9名(大卒、修士)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()	・性別 () 性別理由:()
	・学歴 (大卒) (業務関連分野)	学歴理由:(ほとんどの同僚が大卒のため)
	・経験 (指導経験) (10年以上)	経験理由:(中小企業育成に関する助言が求められるため)
	・品質マネジメントシステム審査員	理由:(企業指導のニーズが大きいため) 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18-34℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 8 月 1 日

要請番号(SL 303 - 11 - D - 11)		調査者名: 佐藤睦美				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 経営管理 (コード 6101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 生産管理技術			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Business Administration			2	24 / 2	
指導科目(英) SMEs Productivity	3	/				
開発課題 中小企業・地域経済活性化						
配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)					
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院 ビリャ・レヒーナセンター (英語) INTI - Villa Regina Centre					
	3) 任地 リオ・ネグロ州ビリャ・レヒーナ市 首都(ブエノスアイレス市)から 南西 方向 1000 Km 主要都市(ネウケン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内33ヶ所の支部、1,000人以上の職員を有する独立法人。各種工業分野の試験分析、度量衡検査を実施する他、環境対策での技術的側面や品質改善・生産性向上に係る中小企業支援を実施している。「中小企業活性化支援計画調査」(04年~05年)「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」(09年)が実施された。現在4名のSVが国内4ヶ所で活動中。http://www.inti.gov.ar					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2009年4月から2010年3月にかけて、本機関では開発調査「アルゼンチン国・中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」が実施されている。本案件ではアルゼンチンの中小企業の競争力を強化するために、経営・生産管理技術を国内に普及するため、サンマルティン郡に位置する本部及び地方のセンター2箇所へ調査団を派遣し技術支援を実施している。上記センターの一つである、INTI-Villa Reginaセンターの技術指導のフォローを目指し今回の要請を行った。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 中小企業診断手法、マネジメント、企業戦略等について、配属先スタッフへの助言。 2. 任地にある技術教育センター(専門学校に類する)に対し、学校運営やマネジメントについて助言。 3. 地域の工場・企業を訪問し、実際の指導。 4. 中小企業向け生産性向上に係わるセミナー等を実施。 (INTI-Villa Reginaセンターの活動範囲にある企業の業種: 木材加工企業、繊維工場、農業機材関係業者、梱包業者、サービス業者等)					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 機及び事務用品一式					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 経営生産管理技術部スタッフ3名 (うち、男性2名、女性1名) 理学学士(食品分析)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(大卒) (工学)学歴理由:(生産管理専門の知識が必要。) ・経験(指導経験) (5年以上)経験理由:(指導対象人材の教育レベルを鑑みて) 理由:() 理由:()					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地域	気候(温帯(冬は寒冷強風))気温(0~35℃位)		電気	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
状況	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし			

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 7 日

要請番号 (SL 312 - 11 - D - 02)

調査者名: 近藤 恵美

国名	職種 / 指導科目		区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
チリ	職種 経営管理 (コード 6101)	指導科目 品質管理	○新規 ●交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	
	職種(英) Business Administration ,				1 24 / 1	日系/短期等
	指導科目(英) Total Quality Control	2 24 / 2				
年 月 から						
開発課題 貿易投資環境整備						
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) エスコンディエダ教育財団 (受入機関名)(英語) Escondida Educational Foundation					
	2) 配属先名 (日本語) 産業・鉱業訓練センター (英語) Industrial and Mining Training Center					
	3) 任地 第2州(アントファガスタ州)アントファガスタ市 首都(サンティアゴ)から 北 方向 1361 Km 主要都市(アントファガスタ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 第2州の主産業である鉱業や鉱山の下請企業の(財)技能訓練センターとして1999年発足。知識、技術、振る舞いといった3つの視点から職業能力開発活動を行っている。2011年度予算は約9,200百万米ドル。前身の技術学校が設立した1996年から5年間カナダのプリティッシュコロンビア技術院からの協力有り。2011年の研修受講者数は約11,000名。現在22年度3次隊で1名のSVが同職種で活動している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、2009年4～8月に経済省国家生産性品質センター(ChileCalidad)が推進する段階的改善制度に基づき、産業振興公社(CORFO)による補助金を得て、州の産業組合加盟企業兼エスコンディエダ鉱山の下請企業120社の企業診断を行った。その結果、経営及び生産管理改善への取組みに参加することを表明した66社を対象とした支援プロジェクトを09年12月から3年間実施することとなった。ボランティアは、22年度3次隊SVと業務分担し、支援プロジェクトの一環として産業・鉱業訓練センターや登録コンサルタントと共に製造業を中心とした対象企業の経営・生産における品質管理改善活動への取組みを支援する。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 鉱山関係の下請企業(鑄造、モーター整備、銅鉱業等)への経営・生産における品質管理の改善指導。 2. 改善ツール(QC手法、JIT、5S等)の知識と応用技術を、対象企業となる数社への指導を通し、作業チーム(産業・鉱業訓練センタースタッフ及び26名の段階的改善制度登録コンサルタント)へ移転する。 3. 改善ツールの普及活動(セミナー、ワークショップ)開催支援。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 産業・鉱業訓練センター執務室、センターの研修施設					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 産業・鉱業訓練センター戦略的プロジェクト部スタッフ3名(男性2名、女性1名、20～50代) 段階的改善制度登録コンサルタント 26名 対象下請け企業66社			5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(大卒)(業務関連分野)学歴理由:(配属先が要望しているため) ・経歴(実務経歴)(15年以上)経歴理由:(配属先が要望しているため) ・中南米での実務もしくは指導経歴理由:(配属先が要望しているため)					
活動用交通手段の必要性				研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地域況	気候(地中海性気候)気温(最低気温10℃、最高気温23℃℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)	
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)						



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 4 日

要請番号(SL 327 - 11 - D - 02)

調査者名: 旦 育子

国名	職種/指導科目 (コード 6101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ペルー	職種 経営管理	○新規	●2年	1	24 / 1	
	指導科目 生産性向上			○1年	2	24 / 2
	職種(英) Business Administration				3	/
	指導科目(英) Productivity Improvement	3代目	○ヶ月			

開発課題 経済活性化支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 生産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Production
	2) 配属先名 (日本語) 技術革新センター ブドウ栽培醸造部 (英語) Technological Innovation Center, Vinicultural
	3) 任地 イカ 首都(リマ)から 南 方向 300 Km 主要都市(リマ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内の97%を占める中小零細企業ビジネスの生産性と品質の向上を支援するため、トレーニングコースの提供、技術支援、品質管理、製品開発などを実施している機関である。様々な分野を管轄しているが、イカの技術革新センターでは、ブドウ栽培からワイン・ピスコ(ブドウ果汁を原料とした蒸留酒)醸造に関する業務を行っている。現在2代目のシニア海外ボランティアが活動中。リマ技術革新センターにも2代目を派遣中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中小零細企業の生産性・品質向上のためには「5S・カイゼン」プログラムの導入が必要だと考えた配属先の要請で、2008年以降、技術革新センター(リマ)にシニア海外ボランティアを派遣している。イカの技術センターはワイン・ピスコの産地に所在し、地元の醸造業者を対象に支援を行っている。本配属先には地方での「5S・カイゼン」普及を目的に2010年イカのセンターに初代(短期)を派遣し、現在2代目。「5S・カイゼン」を更に多くの企業に導入、定着させるために、継続してシニアボランティアによる支援を強く望んでいる。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の職業訓練担当者と共に、以下の活動を行う。 1. 配属先スタッフに生産性向上に係る助言を行い、人材育成を行う。 2. 地元のワイン・ピスコ醸造中小零細企業に「5S・カイゼン」プログラムを導入し定着させる。 3. 「5S・カイゼン」が導入された企業のモニタリングを行う。 4. 地元のワイン・ピスコ醸造中小零細企業経営者に、企業診断を行い指導・育成する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業機、パソコン、

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長: 男性、50代後半 職業訓練担当者4名: 男性2名、20~30代 女性2名、20~30代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴() ()学歴理由:() ・経歴(実務経歴)(5年以上)経歴理由:(企業対象に指導を実施するため) ・人材育成実務(醸造技術ではない)理由:(企業内の「カイゼン」実務を実施するため) 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(砂漠) 気温(10~30℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 6 月 24 日

要請番号(SL 024 - 11 - D - 03)

調査者名: 中村 範之

国名	職種/指導科目 (コード 6751)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 品質管理	○新規 ●交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 2
	指導科目 品質管理			2	/
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Quality Management			3	/

開発課題 投資・輸出促進のための環境整備

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 産業商業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry and Commerce
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業振興開発事務所 (英語) Small and Medium Enterprises Promotion and Development Office (SMEPDO)
	3) 任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はラオス国の中小企業振興を所掌する機関として2002年に設立(2005年に活動開始)され、主に中小企業の生産性及び品質の向上に取り組んでいる。組織は総務、政策研究、国際協力、中小企業振興、中小企業基金、生産性の部門から構成され、アジア生産性機構(APO)、ドイツ(GIZ)、国際労働機関(ILO)等からの支援を受けている。現在、SVI名(工場診断)のほか、ドイツからのボランティア1名が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 設立以来、APO及び国連ボランティア等の支援により、「カイゼン」及び「5S」による生産性向上手法を導入し、2010年からは、同じくAPOの支援を受けてモデル企業4社を対象に5S及びGMP(Good Manufacturing Practice)の展開に取り組んでいる。また、ISO9001等の品質管理に関するシステムの認証のための仕組みがラオスにはないため、現在活動中のシニア海外ボランティアはISO9001-2008の普及に向けて、ラオス語版の作成、普及活動の仕組みづくりに取り組んでいる。このような活動の継続と活動を通じた同僚のコンサルタント能力の向上のため、継続要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 1 APO支援による活動について、配属先スタッフと共にモデル企業等を巡回し、5S及びGMPに基づいて生産性の向上の視点からの助言を行うとともに、現場観察の方法及びポイントを配属先スタッフに対して伝授、指導する。 2 ISO9001の普及活動(QMS(品質管理システム)の講習会など)と、モデル企業において実際のシステムづくりへの支援を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 車(巡回指導用)、コンピュータ(インターネット接続可)、プリンター、コピー機等

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員数23名(うち生産性部門5名) 生産性部門長(男性、50代) スタッフ(男3名、女性1名、30代2名、20代2名、全員英語を解する)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ラオス語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: ()

・ 学歴 () () 学歴理由: ()

・ 経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: (実務に基づく幅広い指導が必要のため) ()
理由: ()
理由: ()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ○単車 ◎自転車			

公共交通機関が未整備のため、近隣の訪問先及び通勤時に必要となる可能性あり。

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号(SL 027 - 11 - D - 01)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目 (コード 6751)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 品質管理	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 品質保証・管理(ハノイ)			2	24 / 2
	職種(英) Quality Management			3	/
	指導科目(英) Quality Assurance and Quality Control				年 月 から

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 計画投資省企業開発庁 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment, Enterprise Development Agency
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業支援センター(北部) (英語) The Assistance Center for Small and Medium Sized Enterprises in the North
	3) 任地 ハノイ 首都(ハノイ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北部中小企業支援センター(TAC)は、計画投資省のもと2004年に設立され、2006年8月~2008年8月に実施されたJICA「中小企業技術支援センタープロジェクト」ではTACの事業策定や中小企業支援機能の拡充に資する各種技術移転が行われた。現在は、日系企業をはじめとする外資系企業の要求に応える品質や価格の部品をベトナム中小企業が製造できるような技術面や情報面の中小企業支援に注力している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導にかかる要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、本ボランティアにはベトナムの中小企業支援の技術力向上を目的とした活動が求められている。現在、長期ボランティア8名が派遣されている。
	2) 期待される具体的業務内容 ・配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら、ベトナムの中小企業が抱える品質保証・品質管理面の問題点を抽出し、それに対する改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。 ・品質保証および品質管理について十分な知識を持ち、生産工場の品質保証または品質管理部門における実務経験を必要とする。経験の中には品質保証体制構築、および品質管理としての実務経験が含まれる。又、チームメンバーと協働して支援を行うこともあり、チームワークが要求される。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル TAC職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場・外資企業の経営者・技術者となる。現場指導には日越通訳ができるスタッフが同行するので、活動上の支障はない。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(企業支援を現場で行う上で欠かせない)理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

調査者名:岩崎 弥生・多賀谷 健司

要請番号(SL 027 - 11- D - 02)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 品質管理 (コード 6751)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		日系/短期等 年 月 から
	指導科目 品質保証・管理(ホーチミン)			1	24 / 1	
	職種(英) Quality Management			2	24 / 2	
	指導科目(英) Quality Assurance and Quality Control		3	/		

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ベトナム商工会議所 (受入機関名)(英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI)
	2)配属先名 (日本語) ベトナム商工会議所ホーチミン支部 (英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI) Ho Chi Minh City Branch
	3)任地 ホーチミン 首都(ハノイ)から 南 方向 1800 Km 主要都市(ホーチミン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 産業団体の代表的組織。メンバーの企業に対して、人材育成、貿易投資促進およびその他の情報提供などの支援を行っている。また、定期的に経済政策への提言を行うなど、ベトナム財界と政府をつなぐパイプ役も担う。ハノイのVCCI本部のほか、ホーチミン市、ダナン市、ハイフォン市および主要な地方省に、合計11の支部がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国では日本人技術者への期待が高く、2008年3月には副首相が来日し、日本のシニア層による指導への要望が示された。VCCIへのシニア海外ボランティア派遣は2009年より開始され、現在7名(長期6, 短期1)が派遣されている。	
	2)期待される具体的業務内容 ・配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら、ベトナムの中小企業が抱える品質保証・品質管理面の問題点を抽出し、それに対する改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。 ・品質保証および品質管理について十分な知識を持ち、生産工場の品質保証または品質管理部門における実務経験を必要とする。経験の中には品質保証体制構築、および品質管理としての実務経験が含まれる。又、チームメンバーと協働して支援を行うこともあり、チームワークが要求される。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル VCCI職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場企業の経営者・技術者となる。現場指導には日越通訳ができるスタッフが同行するので、活動上の支障はない。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () その他 (日本語)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()	・性別 () 性別理由:()
	・学歴 ()	学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (10年以上)	経験理由:(活動上、指導科目における十分な経験は必須)理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位)	電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
況域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

調査者名: 岩崎 弥生・多賀谷 健司

要請番号(SL 027-11-D-03)

国名	職種/指導科目 (コード 6751)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ベトナム	職種 品質管理	○新規	●2年	1	24 / 1	
	指導科目 品質保証・管理(ホーチミン2)			○1年	2	24 / 2
	職種(英) Quality Management				○ヶ月	3
	指導科目(英) Quality Assurance and Quality Control	2代目				

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ベトナム商工会議所 (受入機関名)(英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI)
	2) 配属先名 (日本語) ベトナム商工会議所ホーチミン支部 (英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI) Ho Chi Minh City Branch
	3) 任地 ホーチミン 首都(ハノイ)から 南 方向 1800 Km 主要都市(ホーチミン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 産業団体の代表的組織。メンバーの企業に対して、人材育成、貿易投資促進およびその他の情報提供などの支援を行っている。また、定期的に経済政策への提言を行うなど、ベトナム財界と政府をつなぐパイプ役も担う。ハノイのVCCI本部のほか、ホーチミン市、ダナン市、ハイフォン市および主要な地方省に、合計11の支部がある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国では日本人技術者への期待が高く、2008年3月には副首相が来日し、日本のシニア層による指導への要望が示された。VCCIへのシニア海外ボランティア派遣は2009年より開始され、現在7名(長期6、短期1)が派遣されている。

2) 期待される具体的業務内容
 ・配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら、ベトナムの中小企業が抱える品質保証・品質管理面の問題点を抽出し、それに対する改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。
 ・品質保証および品質管理について十分な知識を持ち、生産工場の品質保証または品質管理部門における実務経験を必要とする。経験の中には品質保証体制構築、および品質管理としての実務経験が含まれる。又、チームメンバーと協働して支援を行うこともあり、チームワークが要求される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 PC、プリンター、コピー機等、一般事務用品

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル VCCI職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場企業の経営者・技術者となる。現場指導には日越通訳ができるスタッフが同行するので、活動上の支障はない。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
 ・学歴 () () 学歴理由:()
 ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(活動上、指導科目における十分な経験は必須)理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 21 日

要請番号(SL 245 - 11 - D - 02)

調査者名: 小林 春士

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
メキシコ	職種 品質管理 (コード 6751)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	24 / 1	年 月 から
	指導科目 生産管理(メキシコ・シティ)			2	24 / 2	
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Production Quality Management			3	/	

開発課題 中小企業・裾野産業の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省産業技術教育局 (受入機関名)(英語) Secretary of Public Education, DGETI
	2) 配属先名 (日本語) 職業能力活性化センター (英語) Teacher Actualization National Center (CNAD)
	3) 任地 メキシコシティ 首都(メキシコシティ)から 北 方向 0 Km 主要都市(メキシコシティ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業能力開発センター(CNAD)は、教育省産業技術局に属し、メキシコ国の公立工業高校の教員の知識のアップデートと能力強化のための研修を実施するために、日本の協力の下に設立された。現在もJICAは当センターとの間で2つのプロジェクト「プラスチック成形技術人材育成」、「バハ・カリフォルニア州マキラドーラ地域における電気製品産業人材育成」を実施中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 経済開放政策や先進諸国との自由貿易協定、経済連携協定の締結等、メキシコ政府が推し進めている経済政策の中で、メキシコ産業界は新しい技術の獲得と同時に自国製造業の競争力強化を図る必要性に迫られている。中堅技術者の育成を目的とする工業高校においては、教育、実習内容の最新化およびその全国均一な普及方法の確立が差し迫った課題となっている。同センターの職員の中にはJICA研修員として品質管理や5S活動を学んでいる者もあり、元研修員と共に同センター内、また傘下の工業高校へ、多くの企業で採用されている日本式生産方式を普及させる事が産業界の要請へ応えるためにも必要である。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同センターのインストラクターを対象に日本式生産性方式(5S、KAIZEN、品質管理の7ツールズ、シックス・シグマ、QCサークル等)に関するセミナー、ワークショップを開催する。 2. 上記方式実践のために4つのモデル工業高校においてカウンターパートと共に生産性向上、品質管理診断、5S、現場改善指導に関する授業を行う。 3. 同分野で活動する他のSVと共同で工業高校用の日本式生産方式に関するマニュアル・教材作成を行う。(教育省産業技術教育局より同時期に3件の同分野でのボランティア派遣要望が提出されている)	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職業能力活性化センターの男性職員4名 30歳～40歳。大卒、大学院卒。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () 英語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(指導者育成のため、相応の経験が必要理由:()理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況 地 域	気候(温帯性気候) 気温(1~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------------------	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 21 日

要請番号(SL 245 - 11 - D - 03)

調査者名: 小林 春士

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
メキシコ	職種 品質管理 (コード 6751)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 生産管理(セラヤ)			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Quality Management			2	24 / 2	
指導科目(英) Production Quality Management	3	/				

開発課題 中小企業・裾野産業の強化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省産業技術教育局 (受入機関名)(英語) Secretary of Public Education, DGETI
	2)配属先名 (日本語) 工業高校 No.115 (英語) Technological, Industrial and Service High School Center 115(CETis 115)
	3)任地 グアナファト州セラヤ市 首都(メキシコシティ)から 北西 方向 300 Km 主要都市(グアナファト)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 工業高校 CETis115は、経済社会開発のため急速な工業化を目指したメキシコ国が、その過程において直面した中堅技術者の不足を解決するために、JICAの協力の下に実施した「日墨技術教育センター」プロジェクトを前身とする、教育省産業技術教育局傘下の工業高校である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校の存在するグアナファト州セラヤ市は、自動車部品、家電製品を中心とする産業集積地域の中に位置し、工業高校・CETis115は多くの中堅技術者を地域の製造業へ供給してきた。しかしながら、産業技術の進歩は著しく、産業界に対しより高い質を持った技術者を育成していくためには、同校の教育カリキュラムを再検討し、教育の中に多くの企業において採用されている日本式生産方式(5S, KAIZEN等)を組み込み、産業界の要請により的確に即応していくため、今回の要請となった。本年度春募集においては渉外促進を含む5名のボランティアを要請済みである。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 同校での5S導入及び導入後の評価と継続のための支援 2. 同校の教員、生徒を対象に日本式生産方式(5S, KAIZEN)に関するセミナーを実施する。 3. 同校の学生が実習を行なっているモデル企業における生産性向上、品質管理診断、5S、現場改善指導の実施。 4. 同分野で活動する他のSVと共同での工業高校向け日本式生産方式導入のマニュアル・教材作り。(教育省産業技術教育局より同時期に3件の同分野でのボランティア派遣要望があり)	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン	
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同校内の各コースコーディネーター9名(男性6名、女性3名) 30~60歳。専門学校、大卒、大学院卒	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () 英語 ()
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()	・性別 () 性別理由:()
	・学歴 ()	() 学歴理由:()
	・経験 (実務経験)	(10年以上) 経験理由:(指導育成のため相応の経験が必要)理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温帯性気候) 気温(5~35℃位)	電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 21 日

要請番号(SL 245 - 11 - D - 04)

調査者名:小林 春士

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 品質管理 (コード 6751) 指導科目 生産管理(ビクトリア)	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Production Quality Management			2	24 / 2
				3	/

開発課題 中小企業・裾野産業の強化

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 教育省産業技術教育局
(受入機関名)(英語) Secretary of Public Education, DGETI

2) 配属先名 (日本語) 工業高校 No271
(英語) Technological, Industrial and Service High School Center 271 (CBTis271)

3) 任地 タマウリパス州シウダー・ビクトリア市
首都(メキシコシティ)から 北 方向 470 Km
主要都市(シウダー・ビクトリア)までの交通手段及び所要時間(車)で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
工業高校No. 271は教育省産業技術教育局が全国に展開している433校の工業高校のひとつであり、昨年8月にタマウリパス州のサイエンスパーク内に開設された。現在、情報技術(IT)、メカトロニクスの2コースを有し、一学年の生徒数は各コース105名(3クラス)。現在はJICAがCNADと実施中のプラスチック成形技術人材育成プロジェクトのモデル校のひとつであり、今後プラスチック成形コースを開講予定である。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
タマウリパス州シウダー・ビクトリア市はメキシコにおける一産業集積地の中に位置し、工業高校 No. 271 は、多くの中堅技術者を地元産業界へ送り出すことを期待されている。しかしながら産業技術の進歩は著しく、産業界が求めるより高い質を持った技術者を育成するために、教育カリキュラムの再検討や教員自身の能力再強化が不可欠であるとの判断から、また日本式生産方式に関する知識は教員、学生双方に不可欠との判断から本要請に至った。本年度春募集において渉外促進を含む4名のボランティアのグループ派遣を要請している。

2) 期待される具体的業務内容
1. 同校での5S導入及び導入後の評価と継続のための支援
2. 同校の教員、生徒を対象に日本式生産性方式(5S、KAIZEN)に関するセミナーを実施する。
3. 同校の学生が実習を行なっているモデル企業における生産性向上、品質管理診断、5S、現場改善指導の実施。
4. 同分野で活動するSVと共同での工業高校向け日本式生産方式導入のマニュアル・教材作り。(教育省産業技術教育局より同時期に3件の同分野でのボランティア派遣要望があり)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
パソコン

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
男性教員2名 40代
女性教員3名 30代2名、40代1名

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)
スペイン語 ()
英語 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: C)
 スペイン語 (レベル: C)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
・学歴 () () 学歴理由:()
・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(指導育成のため相応の経験が必要)理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況

気候(温帯性気候) 気温(5~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 21 日

要請番号(SL 245 - 11 - D - 05)

調査者名: 小林 春士

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 品質管理 (コード 6751)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 生産管理(ケレタロ)			2	24 / 2
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Production Quality Management			3	/
					年 月 日 から

開発課題 中小企業・裾野産業の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省産業技術教育局 (受入機関名)(英語) Secretary of Public Education, DGETI
	2) 配属先名 (日本語) 工業高校No.118 (英語) Technological, Industrial and Service High School Center 118(CETis118)
	3) 任地 ケレタロ州ケレタロ市 首都(メキシコシティ)から 北西 方向 200 Km 主要都市(グアナフアト)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 工業高校 Mo. 118は教育省産業技術教育総局傘下の433校のひとつであり、1979年にメキシコ国の産業集積地のひとつであるケレタロ州ケレタロ市に設立され、家電、航空機、自動車部品を中心とする地元産業界へ人材を供給してきている。同校は現在二部制授業を実施し、生徒総数2,100名、教員120名を有する、同国における最大規模の工業高校である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校の存在するケレタロ州ケレタロ市は、家電製品、航空機、自動車部品を中心とする産業集積地域の中に位置し、今後更なる自動車産業の発展が見込まれている。工業高校CETis118は多くの中堅技術者を地域の製造業へ供給してきた。しかしながら、産業技術の進歩は著しく、産業界に対しより高い質を持った技術者を育成していくためには、同校の教育カリキュラムの再検討、教員自身の能力強化が不可欠であるとの判断から、企業から要請の強い日本式生産方式の同校への定着をめざし本申請に至った。本年度春募集では渉外促進を含む4名のボランティアのグループ派遣を要請済みである。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同校での5S導入及び導入後の評価と継続のための支援 2. 同校の教員、生徒を対象に日本式生産方式(5S、KAIZEN)に関するセミナー等を実施する。 3. 同校の学生が実習を行なっているモデル企業における生産性向上、品質管理診断、5S、現場改善指導の実施。 4. 同分野で活動するSVと共同での工業高校向け日本式生産方式導入のマニュアル・教材作り。(教育省産業技術教育局より同時期に3件の同分野でのボランティア派遣要望があり)	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同校内の各コースコーディネーター3名(男性3名)30歳~50歳。大卒	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () 英語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	
	・学歴 () () 学歴理由:()	
	・経歴 (実務経験) (10年以上) 経歴理由:(指導育成のため相応の経験が必要)理由:()理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(温帯性気候) 気温(5~35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 8 月 1 日

要請番号(SL 303 - 11 - D - 12)

調査者名: 佐藤睦美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 品質管理 (コード 6751)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 冷凍野菜・果物マーケティング			2	24 / 2
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Frozen Fruits & Vegetables Marketing			3	/

開発課題 中小企業・地域経済活性化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) コルドバ市経済開発機構 (受入機関名)(英語) Economic Development Agency of Cordoba - ADEC
	2) 配属先名 (日本語) コルドバ市経済開発機構 (英語) Economic Development Agency of Cordoba - ADEC
	3) 任地 コルドバ州コルドバ市 首都(ブエノスアイレス市)から 北西 方向 710 Km 主要都市(コルドバ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はコルドバ市の社会・経済発展を目的として設立された団体である。民間セクターのイニシアティブを促進し、市の開発政策に助言を行っている。配属先・コルドバ州政府・コルドバ市役所が米州開発銀行の多国間投資基金の財政援助を受け「都市地域開発」プロジェクトを企画した。配属先スタッフ1名が2009年に「IDBとの連携による中南米地域中小ビジネス支援研修」に参加。http://www.adece.org.ar

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 「都市地域開発」プロジェクトの実施主体はADECであり、目標の一つがコルドバ大都市圏のグリーンベルトとして、近郊農業の発展である。具体的にはレタス、不断草、ホウレンソウなどの葉野菜、ジャガイモなどの根菜類、穀類、モモをはじめとする果物となっており、国内市場で需要が増加している。また、果物のほか、ブロッコリ、インゲン豆の冷凍品が輸出可能産品であるが、冷凍野菜の輸出に当たり、国際基準・マーケティングの知識のあるスタッフがいないため、助言を期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 冷凍野菜・果物に関して以下の点について業務を行う。 ・市場(海外)の特定 ・欧米、アジアの輸入業者の求める品質基準の特定及びポストハーベストについての助言 ・製品の生産管理についての助言 ・製品化に関する利点の具体化 ・冷凍工場運営(製品管理、選別、梱包、貯蔵等)についての助言及び設備条件の特定	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品一式(パソコン、プリンタ、FAX他)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル グリーンベルト開発チーム 10名(農業技師) 他外部に10名のコンサルタント	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) (農学) 学歴理由:(農産品、特にポストハーベストの知識が必要)
	・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(流通指導での経験が必要)	理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(温帯) 気温(0~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
状況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 8 月 1 日

要請番号(SL 303 - 11 - D - 13)

調査者名: 佐藤睦美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 品質管理 (コード 6751) 指導科目 品質管理・競争力強化	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Quality Management & Competitiveness			2	24 / 2
			3	/	年 月 日から

開発課題 中小企業・地域経済活性化

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院普及開発部 (英語) INTI - Extension and Development
	3) 任地 ブエノスアイレス州サン・マルティン市 首都(ブエノスアイレス市)から 西 方向 30 Km 主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内33ヶ所の支部、1,000人以上の職員を有する独立法人。各種工業分野の試験分析、度量衡検査を実施する他、環境対策での技術的側面や品質改善・生産性向上に係る中小企業支援を実施している。「中小企業活性化支援計画調査」(04年~05年)「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」(09年)が実施された。現在5名のSVが国内4ヶ所で活動中。http://www.inti.gov.ar

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サン・マルティン(San Martin)市にある普及開発部は上記プロジェクト実施サイトの一つである。同部は、国立工業技術院(INTI)の本部として他の5センターと協力ネットワークを構築し中小企業の生産性向上手法の普及を行っているが、日本のカイゼンをはじめとした方式を採用しているため、日本人の助言が必要である。また、当国では中小企業診断士制度の導入の計画があり、現在理論コースでINTIが担当しているのは一部である。特に人事、コスト管理、マーケティング分野での知識が充分でない事から、この準備段階でのサポートも期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・特に人事、現場コスト管理、マーケティングなどに関して、セミナー、ワークショップ、OJTを通じたセンター指導員の人材育成 ・企業訪問による企業指導及び分析 ・希望のあった中小企業を対象とした改善プランへの協力 ・TPM、TQM、トヨタ生産方式の指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器一式		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚6名(男性5名、女性1名) (機械、生産技術専門)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(コスト管理指導が期待されるため経営学部卒)
	・経歴 (指導経験) (10年以上) 経歴理由:(工場での生産性向上指導経験が必要)	理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(温帯) 気温(0~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 8 月 1 日

要請番号(SL 303 - 11 - D - 14)

調査者名: 佐藤睦美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 品質管理 (コード 6751) 指導科目 生産管理普及体制構築	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Product Management/Institutional Network			2	24 / 2
				3	/

開発課題 中小企業・地域経済活性化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院コンセプション・デル・ウルグアイセンター (英語) INTI - Concepcion del Uruguay Centre
	3) 任地 エントレリオス州コンセプション・デル・ウルグアイ市 首都(ブエノスアイレス市)から 北 方向 250 Km 主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内33ヶ所の支部、1,000人以上の職員を有する独立法人。各種工業分野の試験分析、度量衡検査を実施する他、環境対策での技術的側面や品質改善・生産性向上に係る中小企業支援を実施している。「中小企業活性化支援計画調査」(04年~05年)「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」(09年)が実施された。現在5名のSVが国内4ヶ所で活動中。http://www.inti.gov.ar

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コンセプション・デル・ウルグアイセンターは上記の2009年実施プロジェクトのサイトの一つである。エントレリオス州ではINTIの他には大学、商工会議所、公的機関等が産業振興を行っているが、従業員の能力向上研修や作業への指導がメインとなっており、在庫・コスト管理、生産性向上、マーケティング、人事、ロジスティックスなど企業経営に関する研修はあまり行われていない。INTIの技術支援チームは生産管理技術の指導を過去4年間行っているが、同州内の中小企業約1,500社のうち、300社程度にとどまっている。また技術支援チームの指導員は経験が浅い事から助言が必要である。生活環境周辺に日本語を理解する方はいない。	
	2) 期待される具体的業務内容 地方都市コンセプション・デル・ウルグアイ(人口6万人)にて下記の業務を行う。 ・技術管理における組織間連携戦略の提言 ・マーケティング、コスト管理、人事、企業経営、生産管理について人材育成 ・最新の人材育成、経営技術手法の提言 ・上記内容について、州内の企業や組織を対象に研修・セミナー等を行う (エントレリオス州の主な産業: 食品、木材、金属加工)	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器一式	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術協力・開発チーム7名(男性4名、女性3名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(上記産業いずれかの専門)
	・経験 (指導経験) (10年以上) 経験理由:(配属先の現場での指導も必要のため)	理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温带) 気温(0~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 7 月 21 日

要請番号(SL 424 - 11 - D - 01)

調査者名: 竹内マヤ

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 品質管理 (コード 6751)	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 TQM推進			2	24 / 2
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Total Quality Management			3	/
年 月 日 から					

開発課題 将来の質の高い産業人材の育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2) 配属先名 (日本語) ヨルダン大学工学部 (英語) The Univarsity of Jordan, Faculty of Engineering, Faculty For Factory (FFF)
	3) 任地 アンマン 首都(アンマン)から 北 方向 0 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ヨルダン大学は、1962年創立の国内最大の国立大学で、現在16学部に加え、研究機関を持っている。配属先となるナショナルプロジェクト「Faculty For Factory (FFF)」は、産業界の知識向上、地域産業の管理・品質・製造技術の指導および学生と産業界との連携向上を目的に活動している。現在、SV3名「品質管理」、「化学・応用化学」、「工業デザイン」が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本要請は産業人材育成・雇用開発プログラムに位置付けられる。長期的には雇用開発を目的とし、民間セクターへの各種サービスを行うFFFを強化することで、雇用の増加を進める。同大学工学部以外の学部、他学部も巻き込んで産学連携を目的とするFaculty For Factory (FFF)がナショナルプロジェクトとして立ち上がった。このプロジェクトに籍をおき、民間セクターでの指導を通じて得たノウハウを同大学工学部の学生に指導することで、ヨルダンの産業界の実情に合った学生(将来の産業人材)の育成を行う。また同大学工学部付属で学生と企業の支援を行うユニット(OCU)とも連携して活動を行う。
	2) 期待される具体的業務内容 ・FFF、OCUが行っている、ヨルダン国内企業へのTQMコンサルティングへの協力。 ・上記2点に付随する工学部学生(主に産業工学科の学生)への指導。セミナー開催。教材作成。 (エリート意識の強い同大学の学生たちに、国内産業界の実情、産業界でのマネジメントのノウハウについて伝え、意識を変化させることが目的である。) ・OCUが行っている、ヨルダン国内企業への研修コースに対する協力。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Director 男性1名 40代 Coordinator 1名 男性 20代 秘書 1名 女性 および工学部学生、民間セクターの企業	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () アラビア語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
	・学歴 (大卒) (工学) 学歴理由:(大学の工学部での指導業務となるため)
	・経歴 (実務経験) (10年以上) 経歴理由:(民間のコンサルタントを行うため) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(地中海性気候) 気温(0~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 7 日

要請番号(SL 224 - 11 - D - 01)

調査者名: 小島聡成

国名	職種/指導科目 (コード 8401)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 輸出振興 指導科目 輸出振興	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 2
	職種(英) Export promotion 指導科目(英) Export Promotion			2	/
				3	/
年 月 日から					

開発課題 民間セクターの競争力向上

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 経済企画開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Economic Planning and Development
	2)配属先名 (日本語) ドミニカ共和国輸出業者協会 (英語) Dominican Republic Exporter Association
	3)任地 サントドミンゴ 首都(サントドミンゴ)から 北 方向 0 Km 主要都市(サントドミンゴ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1972年6月に設立された協会で、約200社の会員企業を持つ。輸出振興を中心とした企業支援を行う非政府機関。会員企業は輸出を行っている企業。JICAボランティア以外の海外ボランティア受入れはされておらず、海外からの支援としては、農産物輸出振興等で米州開発銀行より経済支援を受けている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同協会は、会員企業の輸出振興を目的として、会員企業に技術、経営管理、法律面でのアドバイスを実施している。また、海外市場の情報収集を行い、会員企業に有利な情報を提供したり、会員企業への人材教育を行っている。国内産業・会員企業のポテンシャルをより正確に把握し、適確で広範囲な海外市場の情報収集を行い、会員企業のニーズにあった情報提供を行うに当り、同協会スタッフの経験が乏しいため、引き続きボランティアの要請となった。	
	2)期待される具体的業務内容 配属先のスタッフと一緒に以下の活動を行う。 ・海外市場の輸出・輸入の情報収集及び分析 ・会員企業への海外市場の紹介並びに輸出業務・販売促進のアドバイス。 ・会員企業から依頼のある海外市場の調査 ・配属先が企画するセミナー・イベント活動への協力 ・輸出情報データベース作成のサポート	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 OA機器全般	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート1名 20代後半 常勤スタッフ5名 30代~40代	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () 英語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()	・性別 () 性別理由:()
	・学歴 (大卒)	() 学歴理由:(同僚の学歴を考慮して)
	・経験 (実務経験)	(10年以上) 経験理由:(同僚の経験を考慮して)
理由:()		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯海洋性)	気温(18-34℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 7 月 20 日

要請番号(SL 024 - 11 - D - 04)

調査者名: 鈴木 幹一郎

国名	職種/指導科目 (コード 7001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 体育 指導科目 障がい者スポーツ	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) Physical Education 指導科目(英) Sports for Disabled Persons			2	24 / 2
				3	/
年 月 から					

開発課題 ラオス その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2)配属先名 (日本語) ラオス・パラリンピック委員会 (英語) Lao Paralympic Committee (LPC)
	3)任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は教育スポーツ省の傘下組織であり、構成メンバーは労働福祉省、保健省、リハビリテーション・センター等の関係機関から選任されている。主要任務は、障がい者スポーツ全般の普及・推進である。JICA草の根技協及び日本のNGOによる支援で、関係機関であるリハビリテーションセンターに車椅子普及支援、車椅子バスケットの指導が行われた。また、草の根無償で、障がい者用体育館が同センターの敷地内に建設された。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ラオスでの障がい者支援は始まったばかりであるが、配属先の5ヵ年計画(2006年から2010年)では、障がい者スポーツの発展を目指しており、インフラ整備及びコーチ育成等が計画されている。同国では、陸上競技、水泳、車椅子バスケットボール、ゴールボール、パドミントン等の競技が実施されているが、交通手段等の問題も多く、多くの人々が参加できる状況ではない。配属先は、本SVの派遣により1)より多くの障がい者に参加する機会が提供されること、2)障がい者がスポーツを楽しみ、上達すること、3)スポーツを通して障がい者の社会参加が促進されることを期待している。	
	2)期待される具体的業務内容 保健省リハビリテーション・センター内の障がい者用体育館を拠点として、障がい者スポーツの普及を図る。具体的活動内容は以下のとおり。 1. 障がい者にスポーツの楽しさを理解してもらうワークショップ開催及び機会提供を支援する。 2. シットティング・バレーボール等の新しい競技を紹介し、普及を支援する。 3. 障がい者用体育館の有効活用を図るため、体育館の運営計画の策定を支援する。 4. 障がい者スポーツの指導者育成を支援する。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 障がい者用体育館(バドミントン、バレーボール、車椅子バスケットボール、視覚障がい者卓球、車椅子テニス、ゴールボール)、競技用車椅子	
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 委員会メンバー(委員長1名、副委員長3名、他9名) コーチ育成担当 2名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ラオス語 () 英語 ()
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許 ()	・性別 ()	性別理由:()
	・学歴 ()	()	学歴理由:()
	・経歴 (実務経歴)	(5年以上)	経歴理由:(障がい者スポーツ普及を幅広く指導するため) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			

日常生活等に必要のため。
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯)	気温(15~40℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 6 月 22 日

要請番号(SL 024 - 11- D- 02)

調査者名: 鈴木 幹一郎

国名	職種/指導科目 (コード 7504)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 サッカー	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 サッカー			2	24 / 2
	職種(英) Soccer			3	/
	指導科目(英) Soccer				年 月 から
開発課題 ラオス その他 開発課題					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) ラオスフットボール協会 (英語) Lao Football Federation				
	3) 任地 ビエンチャン 首都(ビエンチャン)から 北 方向、6 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、ラオスにおけるサッカーの振興・拡大、国際試合への選手派遣及び国内試合の運営等を行っている。2011年度の予算は、約1,000,000US\$でありFIFAやラオスの有力企業からの拠出金で運営されている。現在、U16の選手の指導のために韓国から3名のコーチ派遣されている。尚、今までにJICAボランティア派遣等の実績はなく、初めての要請となる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サッカーはラオスにおいて最も盛んで人気のあるスポーツの一つであるが、競技レベルは低く、国際試合等での成績は振るわないのが現状である。ラオスのサッカーのレベル向上、選抜選手の育成・強化を図る上で、コーチの指導技術の向上が必要なため、今回の要請となった。今回の要請では選手に対する直接指導も期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. Under14の選手(9歳位~14歳までの選手)に対する指導・育成。 2. ラオスにおけるサッカーの振興・拡大。 3. 国内試合における準備・運営に関するアドバイス				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 FIFA Training Center及びKm16 National Stadium(Sea Games Stadium)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ラオスフットボール協会は23名で運営。国際事業部長(50代、男性)。指導対象選手は、9歳位~14歳までの選手。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 (男性) 性別理由:(指導対象者のすべてが男性のため。) ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (指導経験) (10年以上) 経験理由:(国際試合に出場する選手を指導するため。) ・AFC B級ライセンス以上 理由:(ラオス人コーチの多くがB級ライセンス以上 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車					
公共交通機関が未整備のため、近隣の訪問先及び通勤時に必要となる可能性あり。					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域	気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位)		電気	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号(SL 475 - 11 - D - 11)

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種/指導科目 (コード 7701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 柔道	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	24 / 2
	指導科目 柔道			2	/ -
	職種(英) Judo			3	/
ア	指導科目(英) Judo				年 月 日

開発課題 チュニジア その他開発課題

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 青少年・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth & Sports
	2) 配属先名 (日本語) チュニジア柔道連盟 (チュニス本部) (英語) Tunisian Federation of Judo
	3) 任地 チュニス 首都(チュニス)から 北 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1960年、青少年・スポーツ省の下に創立され、国際大会への選手派遣・国内大会・強化合宿・コーチ研修・審判研修・昇段審査の実施など柔道の振興に努めている。チュニジアでは柔道のみがクラブで無料トレーニングが受けられる。年間予算は4200万円で、全国に70の柔道クラブ、主要7都市には地方支部があり登録柔道家数は約12,500人。現在までに15名の日本人が指導を行い、協力隊の派遣実績は7名である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国において柔道は1947年より始まり、サッカー、ハンドボールに次ぎ人気のあるスポーツである。これまで日本柔道連盟等を通じて、日本人柔道家が訪れナショナルチームや地方支部の選手強化及び指導技術の向上に協力してきた。加えて毎年7~8人の柔道家を日本における研修に派遣している。その結果、ナショナルチームは数々の国際大会において大きな成果を上げ、直近では2011年4月のアフリカ大会で総合・男子・女子ともに1位を占めた。引き続き更なる向上を目指し、柔道発祥の地日本からの指導者による技術及び精神を学ぶために本要請にいたった。	
	2) 期待される具体的業務内容 同連盟のチュニス本部において以下の活動を行う。 ①コーチ(4名)に対し強化選手の育成における指導や助言を行い、指導技術の向上を図る。 ②地方支部へ派遣要請中の隊員と連携しつつ地方強化選手の指導・育成に協力する。 ③その他必要に応じて助言を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 道場(3面)、畳、更衣室 チュニジア製柔道着は現地で入手できる。	
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 連盟会長(7段、チュニジアオリンピック委員会副会長) 事務所スタッフ: 11名(男女半々) 指導員: (4名、2-6段、指導経験10-20年、40-50才代) 指導対象者: 男女約20名、18-30才	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 (男性) 性別理由:(指導対象者に男性コーチを含むため)	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(同僚コーチ以上とするため)	・柔道4段 理由:(業務上最低限必要)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(地中海性気候) 気温(5-40℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 10 日

要請番号 (SL 515 - 11 - D - 01)

調査者名: 地守 ひずる

国名	職種 / 指導科目 (コード 7701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 柔道	○新規 ●交替 7 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	24 / 2
	指導科目 柔道			2	/
	職種(英) Judo 指導科目(英) Judo			3	/
年 月 日から					

開発課題 ケニア その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 大統領府 (受入機関名)(英語) Office of President
	2)配属先名 (日本語) 警察訓練学校 (英語) General Service Unit, Training School
	3)任地 ナイロビ市エンバカシ 首都(ナイロビ)から 南東 方向 15 Km 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) General Service Unit (GSU)は、大統領府直轄のケニア警察特殊部隊である。GSU訓練学校は、緊急事態や特別な支援に、迅速かつ質の高いサービスを提供するために、警察官を養成する訓練施設として1972年に設立された。現在訓練生は約2000名、関連スタッフは約700名。一般の警察官は15か月訓練することになっている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同訓練学校では警察官の訓練コースを12設定しており、選択コースの1つとして、柔道初心者コースが設定されている。前任者であるシニア海外ボランティアは、柔道初心者(通常約30名程度)を1サイクル(8週間/午前2時間、午後2時間指導)を2~3回行い、その後希望者を集めて上級者コース(9~10週間)を指導した。その間、柔道クラブ選手の国内外の大会に向けた指導も行った。これまでに同配属先に派遣されたボランティアは、前任者を含め6名(JOCV4名/SV2名)となる。しかし継続した派遣ができておらず、また、国内で柔道の指導者が育っていないこともあり、配属先から再度のボランティア要請が上がった。	
	2)期待される具体的業務内容 配属先において以下の業務が期待されている。 ①警察官候補生(初級者クラス及び上級者クラス)に対する技術指導 ②GSU柔道クラブにおける選手の育成指導 ③指導者への柔道指導法の定着に向けた支援 ④警察官としての経験があれば逮捕術の指導	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 体育館、畳、投げ込み用マット、柔道着(100着程度) トレーニング機器、ベンチプレス、DVD機器	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル GSU柔道クラブ員(約20名) 初級者は2、3、4級レベル 上級者は1、2級レベル 現地人コーチ(20代/男性)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 (男性) 性別理由:(指導対象者の多くが男性であるため) ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 () () 経験理由:() ・柔道4段以上 理由:(指導者の育成が求められるため) 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(高原) 気温(10~30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 24 日

要請番号(SL 021 - 11 - D - 01)

調査者名: 馬田 英樹

国名	職種/指導科目 (コード 7703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 合気道 指導科目 合気道	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) Aikido 指導科目(英) Aikido			2	24 / 2
				3	/

開発課題 教育分野への支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport
	2)配属先名 (日本語) カンボジア合気道協会 (英語) Cambodian Aikido Association
	3)任地 プノンペン 首都(プノンペン)から 西 方向 0 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同協会は2002年にカンボジア合気道クラブとして格闘技委員会に登録され、その後2010年にカンボジア合気道協会となった。教育省から稽古場所の提供を受けているが、選手強化費などの補助金は全くなく、会員から集める会費収入で細々と自主運営にあっている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2002年からSV、JOCVの2代にわたる活動によりカンボジア合気道クラブの基盤ができたが、その後1年弱のボランティア不在期間が発生し、各道場の活動が大幅に低下した。その後3代目SVの活動により建て直しが図られ、各道場の会員数が増加し、定期的な演武会も行われるようになり、地方への普及活動も始まった。また各道場代表者による運営委員会が組織され、協会の組織力も強化されつつある。現在は4代目SVが活動中で、各道場での指導に加え、指導者層の育成、地方道場の自立支援等に力を入れている。日本の合気会本部からの巡回指導も毎年受入れている。
	2)期待される具体的業務内容 1. カンボジア合気道協会のメンバーに対する技術指導(初心者および子どもクラス含む) 2. カンボジア合気道協会の運営や活動計画策定等への助言・支援 3. 指導者の育成支援と会員の昇級審査の実施 4. 地方への普及活動と地方道場の自立支援 5. 日本や近隣諸国の合気道組織との連携調整
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プノンペンとその近郊道場(Stadium道場、ARK Tuol Krasang道場、PSE道場、RULE道場、Zaman道場、ISPP道場、NISC道場)、及び地方道場(シェムリアップ、バットンバン)

要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 協会会長(50代、男性、合気道2段、柔道4段) 指導アシスタント3名(20~30代、男性、合気道初段) 指導対象者は小学生から成人(50代)まで	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () クメール語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	---	--	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経歴 () () 経歴理由:() ・合気道4段以上 理由:(昇級審査にも携わることから) 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(熱帯モンスーン) 気温(20~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号(SL 224 - 11 - D - 08)

調査者名: 門倉孝行

国名	職種/指導科目 (コード 7704)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 剣道 指導科目 剣道	○新規 ●交替 3 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 2
	職種(英) Kendo 指導科目(英) Kendo			2	/
				3	/

開発課題 ドミニカ共和国 その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 経済企画開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Economic Planning and Development
	2) 配属先名 (日本語) ドミニカ剣道連盟 (英語) Dominican Federation of Kendo
	3) 任地 サントドミンゴ 首都(サントドミンゴ)から 南 方向 1 Km 主要都市(サントドミンゴ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ドミニカ剣道連盟はこれまでに国際大会に参加しており、国際剣道連盟への加盟は認められているものの、各地域の道場の活動を基盤に組織されつつあり、会長以下、副会長、書記の3役は決まっているが、組織としての活動が十分にできているとはいえない。現在SVが活動中で指導者育成、発展可能な組織作りのアドイスを行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国には、複数の剣道教室があり、各道場の理念に従ったそれぞれの“剣道”が行われている。しかし、日本の正しい「剣道」を習得したいという目的はどの道場にとっても共通であり、多くの道場が剣道の指導者を必要としている。前任者は毎月一回試合審判及び剣道形の講習会と共に、サントドミンゴ市内の3か所の道場で剣道、居合道の指導を精力的に行っている。その結果今月初めて、その一つの道場であるサントドミンゴ大学剣道部で、現地人のみで試合が開催できるまでになっている。また、本年度中に居合道の有段者を出すこと、3段を筆頭とした7名の有段者を指導者として育成することを目標にしている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・サントドミンゴ市の3道場で指導者と生徒に対する技術向上を支援する。(剣道の理念、技術、審判規則、試合方法などを含む) ・首都と地方の道場との繋がりを作り、全国を代表する剣道の組織を構築する。 ・国際大会参加のための選手(20~50代)育成を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 道場施設	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ドミニカ剣道連盟会長 2段 男性 50代 【剣道】3段1名 2段2名 初段3名 1級6名 【居合道】1級7名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由 :() ・ 学歴 () () 学歴理由 :() ・ 経験 () () 経験理由 :() ・ 剣道6段以上 理由 :(有段者が多数いるため) ・ 居合道2段以上 理由 :(一級の者が多数いるため)	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18-34℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 24 日

要請番号(SL 021 - 11 - D - 02)

調査者名: 馬田 英樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
カンボジア	職種 学校運営 (コード 6802)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 教育政策			1 24 / 1	年 月 から
ア	職種(英) School Administration			2 24 / 2	
	指導科目(英) Education Policy			3 /	

開発課題 公平な教育機会の確保と質の向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth & Sport
	2) 配属先名 (日本語) シェムリアップ州教育局 (英語) Provincial Education Office, Siem Reap
	3) 任地 シェムリアップ州シェムリアップ市 首都(プノンペン)から 北西 方向 320 Km 主要都市(シェムリアップ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同局は州内の就学前教育、初等・中等教育、ノンフォーマル教育、青年・スポーツ活動などの計画及び予算策定、教育施設の新増設、教員配置及び、それらの実施運営と管理・評価等を行っている。小学校の就学率は向上しているが、修了率や中学校の入学率は低く、教員、教科書の不足等課題は多い。予算面では、他国やUNESCO等の支援に頼っている。同局では協力隊員(幼児教育)も活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジア政府は2003年に策定した"EFA(Education for All) National Plan" の目標として、幼児教育の拡大、初等教育での就学率100%の達成、留年・中途退学者の削減、中等教育の拡大等を掲げた。しかし、学校不足や教師不足、地域格差の拡大等、子供たちを取り巻く環境は依然厳しい状況である。また、地方分権化による権限委譲が進む中、局内スタッフの能力向上も求められている。活動中のSVは州内の郡教育事務所や学校を巡回し、教育現場の実情を把握すると共に、行政上のアドバイスや同僚(視学官)の育成を行っている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 学校・児童生徒を取り巻く学習環境調査と教育分野の各種データ分析 2. EFAに掲げる「就学率100%、留年・中途退学者の削減、中等教育の拡大」実現に向けた助言 3. 識字教室等、ノン・フォーマル教育への助言 4. 行政組織としての事業運営能力向上を図るためのスタッフ育成支援
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ラップトップ型コンピューター、プリンター、PCプロジェクター等

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(50代、男性) 計画・財務課長(30代、男性) インフォーマル教育課長(30代、男性) 視学官9名(30~40代、男性7名、女性2名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) クメール語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	---	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
- ・学歴 () () 学歴理由:()
- ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(行政から現場まで幅広い視点が必要)
- ・教育機関勤務経験者 理由:(教育現場の経験に基づいた提案が必要)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(20~35 °C位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
------	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 24 日

要請番号(SL 124 - 11 - D - 07)

調査者名: 白築 健

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ ニア	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 2
	指導科目 理数科教育			2	/
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
	指導科目(英) Science & Mathematics Education				年 月 から

開発課題 基礎教育の改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Department of Education
	2) 配属先名 (日本語) ディバインワード大学 教育学部 (英語) Divine Word University / Education Faculty
	3) 任地 ウエワク 首都(ポートモレスビー)から 北西 方向 760 Km 主要都市(ウエワク市内)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に7校ある初等教育教員養成機関の1つで、2003年に教会系教員養成校からマダニに本部があるディバインワード大学の教育学部へと改組された。小学校教員の養成(2年制)、現職教員の再教育、障害者教育を実施している。職員数73人(うち教員26人)、学生数365人。年間予算は、約200万キナ(約7000万円)。2012年より、4年制過程に順次移行する計画もある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では、十分な教科知識や指導力を持った初等理数科教員が慢性的に不足しており、教員養成課程への支援が求められている。配属校では、小学校教員を目指す学生の養成が行われているが、その授業は知識伝達に偏っており、実験や観察、演習などを重視したより実践的な授業への転換が課題となっている。現地で入手可能な素材を活用した実験・観察の紹介、四則演算など基礎的な計算力の定着を図るための数学指導法の確立などが期待されている。現在、理科が専門の初代SVが活動中。近隣の小学校で、理数科教師隊員2人が活動中である。配属先が提供するキャンパス内の教員住居に入居予定。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属校にて、理科・数学の授業を行うと共に、理科実験や数学の指導方法などを紹介する。 2. 近隣の小学校を巡回し、教員研修等を実施する。 3. 同任地の理数科教師隊員と連携して、教員研修会やサイエンスショー、教材作成などを企画する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ノートパソコン、プロジェクター、ラミネーターなど

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 副学長 1人 60代男性 教員 26人 うち理科 1人 40代女性 うち数学 2人	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	---------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・ 教諭免許 (中・理または数) ・ 性別 (男性) 性別理由 :(安全対策上)
・ 学歴 () () 学歴理由 :()
・ 経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由 :(教員教育に携わるため)
・ 普通自動車免許 理由 :(安全対策上)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ●車輦 ○単車 ○自転車			
安全対策上			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 13 日

要請番号(SL 503 - 11 - D - 05)

調査者名: 大光 英人

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボツワナ	職種 理数科教師 指導科目 理数科教育(カンエ)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) Science & Mathematics Education (Kanye)			2	24 / 2
	3			/	

開発課題 教育・職業訓練

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育技能開発省教師訓練開発局 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Skills Development, Department of TTand D
	2) 配属先名 (日本語) カンエ教育センター (英語) Kanye Education Centre
	3) 任地 カンエ 首都(ハボロネ)から 南西 方向 120 Km 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先の教師訓練開発局はボツワナ全土の主要都市に教育センターを配置させており、特にカンエ教育センターはその中心的な役割を担っている。主な配属先の事業内容として、新任教員教育、現職教員の再訓練等があるほか、各種セミナーを主催し、広く公務員や学生、生徒を受け入れている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国生徒の理数科習熟レベルは国際的にも低い。生徒の理数科のレベルを上げるための方策として、スタンダード1から7(およそ6歳から12歳だが、ばらつきあり)及びフォーム1から3(およそ13歳から15歳)の生徒に対する効果的な教育手法の導入、教員への訓練が必要となっている。そのため、日本で教員に対する訓練を行なった実績のあるボランティアが教員への教育方法の指導手法、教材作成等を紹介してくれることを期待している。	
	2) 期待される具体的業務内容 INSET(現職教員研修)において、授業における指導力の向上を図るために、下記の活動が期待されている。 ①理科、数学の指導法、資料の作成・活用等の助言・指導を行う。 ②授業研究への支援を通じて、授業の改善について指導を行う。 ③研修内容及び訓練の実施に関する調査及びカリキュラムの策定に関するアドバイスをを行う。 ④授業の準備(教材・教具)を助言し、指導の充実を図る。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター、コピー、スキャナー	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師訓練開発局には現状66人のINSET講師がおり、ボツワナ全土の各センターに数名~10名程度常駐し、各教育センターの研修内容において講師を派遣する。講師は全て短大もしくは大学卒業レベルである。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(配属先が希望)	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(配属先が希望)
	理由:()	理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ) 気温(0-40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 13 日

要請番号(SL 503 - 11 - D - 06)

調査者名: 大光 英人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボツワナ	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 理数科教育(セロウエ)			2	24 / 2
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
	指導科目(英) Science & Mathematics Education (Serowe)				年 月 から

開発課題 教育・職業訓練

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育技能開発省教師訓練開発局 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Skills Development, Department of TTand D
	2) 配属先名 (日本語) セロウエ教育センター (英語) Serowe Education Centre
	3) 任地 セロウエ 首都(ハボロネ)から 北 方向 310 Km 主要都市(パラペ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先の教師訓練開発局はボツワナ全土の主要都市に教育センターを配置させており、特にカンエ教育センターはその中心的な役割を担っている。セロウエはボツワナ国の中でもハボロネ、フランシスタウンについて中心的な地方都市である。主な配属先の事業内容として、新人教員教育、現職教員の再訓練等があるほか、各種セミナーを主催し、広く公務員や学生、生徒を受け入れている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国生徒の理数科習熟レベルは国際的にも低い。生徒の理数科のレベルを上げるための方策として、スタンダード1から7(およそ6歳から12歳だが、ばらつきあり)及びフォーム1から3(およそ13歳から15歳)の生徒に対する効果的な教育手法の導入、教員への訓練が必要となっている。そのため、日本で教員に対する訓練を行なった実績のあるボランティアが教員への教育方法の指導手法、教材作成等を紹介してくれることを期待している。
	2) 期待される具体的業務内容 INSET(現職教員研修)において、授業における指導力の向上を図るために、下記の活動が期待されている。 ①理科、数学の指導法、資料の作成・活用等の助言・指導を行う。 ②授業研究への支援を通じて、授業の改善について指導を行う。 ③研修内容及び訓練の実施に関する調査及びカリキュラムの策定に関するアドバイスを行う。 ④授業の準備(教材・教具)を助言し、指導の充実を図る。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター、コピー、スキャナー

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師訓練開発局には現状66人のINSET講師がおり、ボツワナ全土の各センターに数名~10名程度常駐し、各教育センターの研修内容において講師を派遣する。講師は全て短大もしくは大学卒業レベルである。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(配属先が希望) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(配属先が希望) 理由:() 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温(5~40℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 13 日

要請番号(SL 503 - 11 - D - 07)

調査者名: 大光 英人

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ボツワナ	職種 理数科教師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	24 / 1	年 月 から
	指導科目 理数科教育(マウン)			2	24 / 2	
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) Science & Mathematics Education (Maun)			3	/	

開発課題 教育・職業訓練

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育技能開発省教師訓練開発局 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Skills Development, Department of TTand D
	2) 配属先名 (日本語) マウン教育センター (英語) Maun Education Centre
	3) 任地 マウン 首都(ハボロネ)から 北西 方向 910 Km 主要都市(フランシスタウン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先の教師訓練開発局はボツワナ全土の主要都市に教育センターを配置させており、特にカンエ教育センターはその中心的な役割を担っている。マウンはボツワナ国の中でもハボロネ、フランシスタウン、セロウエについて中心的な地方都市である。主な配属先の事業内容として、新任教員教育、現職教員の再訓練等があるほか、各種セミナーを主催し、広く公務員や学生、生徒を受け入れている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国生徒の理数科習熟レベルは国際的にも低い。生徒の理数科のレベルを上げるための方策として、スタンダード1から7(およそ6歳から12歳だが、ばらつきあり)及びフォーム1から3(およそ13歳から15歳)の生徒に対する効果的な教育手法の導入、教員への訓練が必要となっている。そのため、日本で教員に対する訓練を行なった実績のあるボランティアが教員への教育方法の指導手法、教材作成等を紹介してくれることを期待している。	
	2) 期待される具体的業務内容 INSET(現職教員研修)において、授業における指導力の向上を図るために、下記の活動が期待されている。 ①理科、数学の指導法、資料の作成・活用等の助言・指導を行う。 ②授業研究への支援を通じて、授業の改善について指導を行う。 ③研修内容及び訓練の実施に関する調査及びカリキュラムの策定に関するアドバイスをを行う。 ④授業の準備(教材・教具)を助言し、指導の充実を図る。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター、コピー、スキャナー	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師訓練開発局には現状66人のINSET講師がおり、ボツワナ全土の各センターに数名~10名程度常駐し、各教育センターの研修内容において講師を派遣する。講師は全て短大もしくは大学卒業レベルである。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(配属先が希望) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(配属先が希望) 理由:() 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(サバンナ) 気温(5~40℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日:平成 23 年 6 月 23 日

要請番号(SL 512 - 11 - D - 01)

調査者名: 大西 孝規

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 6901)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 2
	指導科目 理科教育			2	/
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) Science Education			3	/
年 月 日 から					

開発課題 基礎生活分野の改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) セント・ルイス教員養成校 (英語) St. Louis College of Education
	3) 任地 アシヤンティ州クマン 首都(アクラ)から 北西 方向・ 300 Km 主要都市(クマン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1960年創立の女子教員養成校で現在の生徒数は840名、教師数は52名である。生徒のうち3年生280名は、近隣の小・中学校で1年間の教育実習を行っており、学校には1, 2年生が通う。現在SVのほか、他国のボランティアは活動していない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ガーナ政府が策定した教育戦略計画では、教育の質の向上、特に教員の能力の向上を目的のひとつとしている。JICAでは2005年以降現職教員政策実施支援計画(INSETプロジェクト)を実施し、小・中学校教員の質の向上、特に日本の優位性が認められる理数科目での教授力の向上を支援している。同校から、実践的な教授力を身に付けた人材を輩出することで、同国の理数科教育の質の向上を図る。また現在前任者は理科の実践的な授業を中心に活動を行っている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先が求める理科の分野で授業を行う。 2. 生徒の理解や興味を引き出すため、教材やアクティビティを有効に用いた授業を行う。 3. 同僚教師に生徒の理解や興味を引き出す教材やアクティビティの紹介をする。 4. 実験室の整備など配属先の求める教育活動に参加する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、理科実験器具	
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教員6名 指導対象者 小・中学校教員を志望する高校卒業生	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (チュエイ語)
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許 (中高・理) ・ 性別 () 性別理由:()	・ 学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(現地教員の資格要件のため)
・ 経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(教員養成校での指導のため)		理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(熱帯) 気温(25~35℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 7 月 22 日

要請番号(SL 545 - 11 - D - 01)

調査者名: 佐藤 由理

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 算数・数学教育			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	24 / 2	
指導科目(英) Mathematics Education	3	/				

開発課題 初等後教育強化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2)配属先名 (日本語) チブリア小学校教員養成学校 (英語) Kibuli Core Primary Teachers' College
	3)任地 カンバラ 首都()から 北 方向 0 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はPrimary Teachers' College、略称PTCと呼ばれ、教員を志望する学生への教育課程 (Pre-Service) と現場の教師のスキルアップのための教育課程 (In-Service) の2課程からなる。ボランティアは主に前者での活動となる。サウジアラビア、アメリカからの援助があり施設は比較的整備されている。2代目のJOCV (現職小学校教諭) が2011年3月まで活動。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では小中学生の算数・数学の学力低迷が教育における課題のひとつである。その原因の一つとして、教師の基礎学力/技術力不足があげられ、同配属先においては、特にこの強化に力を入れている。その状況を受け、数学教師の経験を有し配属先教員養成校講師と問題点を共有しながら協働できるボランティアが求められている。2代目のJOCVは算数教授法と基礎学力の向上を目指した活動を行った。配属先同僚の多くが経験豊富な講師のため、今回よりシニア海外ボランティアの要請となった。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 主に、数学(高等学校レベルまで)の授業を担当する。 2. 近隣の小学校において、教育実習の監督を行う。 3. 小学校算数教授法や教材の改良を支援する。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、図書室、教材室、実験室 コンピューター、コピー機	
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名、教頭2名、教員20名 生徒450名(高校生レベル、17歳以上)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ガンダ語)
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 (中・数) ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (指導経験) (5年以上) 経験理由:(教員教育に関わるため(授業、教育実習)) 理由:() 理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(熱帯) 気温(15~30℃位) 電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし) 況域 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 7 日

要請番号(SL 106 - 11 - D - 04)

調査者名:金子 真奈美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィジー	職種 小学校教諭 (コード 6902)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 教員養成(図工)			2	24 / 2
	職種(英) Primary School Education			3	/
	指導科目(英) Teachers Training (Art & Craft)				年 月 から

開発課題 基礎教育の改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育国民遺産文化芸術青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Min. of Education, National Heritage, Culture and Arts, Youth and Sports
	2) 配属先名 (日本語) フィジー国立大学教育学部 (英語) School of Education, Fiji National University
	3) 任地 ラウトカ 首都(スバ)から 北西 方向 220 Km 主要都市(ラウトカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先の前身(ラウトカ教員養成校)は、国内唯一の公立の小学校教員養成校であったが、2010年1月からスタートしたフィジー国立大学の傘下に組み込まれ、現在は教育学部として小学校、中学校教員の養成を行っている。現在は2年制のコースが中心であるが、来年から3年制の学位取得コースも設ける予定である。現在の生徒数は、約600名、教員数は34名である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) フィジーの小・中学校では、情操教育(図工・音楽・体育)がカリキュラムに組み込まれたものの、これらの教科を指導するための十分な知識と経験を持つ教員が不足している。JICAは、現在小学校現場で情操教育指導を行なうJOCVを各地域の教育事務所に派遣して、情操教育の普及支援を行っているが、元々教員自身が幼少時に工作等の図工を経験していないことが多く、更に教員養成過程においても現場における実践的な指導方法を教わっていないことが多いことから、教員への指導、意識改革は現場だけでは困難な状況にある。そこで同学部において、情操教育の中でも比較的取り組みやすい図工指導を行なうボランティアの要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先である大学において、以下の活動を行う。 ①同僚講師と共に将来の教員の卵である教育学部の学生を対象に図工指導を行なう(ボランティアには主に日本の小学校で教える図工(折り紙を含む紙工芸や簡単な工作など)の指導が期待されている)。 ②同僚講師が行う授業を補助すると共にアイデアを交換しながら、コースカリキュラムや指導内容の改善、また教材作成などに取り組む。 ③各地域の教育事務所に派遣されているJOCVとの情報交換、意見交換を行い、指導方法の改善・教材作成に協力する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 図工教室	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師(初等教育) 男性1名 50代 (中等教育) 男性1名 30代 生徒 小学校教員養成コース 約350名 18歳～ 中学校教員養成コース 約250名 18歳～	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許(小学校教諭)	・性別() 性別理由:()
	・学歴(大卒)	(業務関連分野) 学歴理由:(大学講師としての活動に最低限必要)
	・経験(実務経験)	(10年以上) 経験理由:(授業で実践的支援・指導が求められるため)
		理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯海洋性気候) 気温(15~35℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号(SL 060 - 11 - D - 03)

調査者名: 佐野 千裕

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ネパール	職種 職業訓練 (コード 6803)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 データベース管理			1	24 / 1
	職種(英) Vocational Training			2	/
	指導科目(英) Database Management		3	/	年 月 から

開発課題 行政制度整備・強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 技術教育・職業訓練評議会 (英語) Council for Technical Education and Vocational Training (CTEVT)
	3) 任地 バクタプール郡サノティミ 首都(カトマンズ)から 南東 方向 7 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.7 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1989年に政府機関として設立。全国の職業訓練校(約400校)を管轄している。主な業務は、1)国内における技術教育及び職業訓練(TVET)のポリシー及びプログラム形成、2)職業訓練校に対する調整やサービスの提供、3)職業訓練における質の向上、4)実施及びモニタリングである。今年度の全予算は、約74億円。アジア開発銀行(ADB)、世界銀行(WB)や韓国からの支援を受けている。現在SV1名が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ADBが支援するプロジェクトを通じて、同機関が管轄する職業訓練校に関する全情報のデータベースシステム(Training Management Information System:TMIS)を構築し、幅広いサービスの提供及び業務効率化を目指している。現在1代目のSV(データベース管理)が、データの入力やTMISの検証及びデバック支援を実施中。引き続き、このシステムの維持管理やアップデート及びシステムの活用方法に係る支援や提言の必要性があるため、後任の要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の担当スタッフとともに、以下の業務を行う。 ①TMISの維持管理やアップデート作業を通じ、実践指導及び改善支援を行う ②TMISやDBの有効的な活用方法を提案する ③各職業訓練校に対して、TMISに係るトレーニングの実施支援を行う ④配属先及び関連機関(ADBやWB等)との連携強化支援も期待される
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Windows2003 Windows SQL server2000・作業PC:Windows7 CPU:760@2.8GHz/Memory 8.0GB/ Microsoft Office2007

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 部門長1名(男性 40代) システムエンジニア2名(男性 20代) GISスペシャリスト1名(男性 40代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	---------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(専門的な知識が必要とされるため)
・経歴 () () 経歴理由:()
・ Access/VB/SQLでのシステム開発経験 理由:(指導上10年以上の経験が必要とされるため)
理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(0~35℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号(SL 475 - 11 - D - 01)

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種 / 指導科目 (コード 6803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジ ア	職種 職業訓練 指導科目 エレベーター保守	● 新規	● 2 年	1	24 / 2
	職種(英) Vocational Training 指導科目(英) Elevator Maintenance	○ 交替	○ 1 年	2	/
		代目	○ ヶ月	3	/

開発課題 産業競争力の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) Ministry of Vocational Training & Employment
	2) 配属先名 (日本語) クラム職業訓練校 (英語) EL KRAM Centre for Vocational Training&Promotion of Independent Profession
	3) 任地 チュニス 首都(チュニス)から 東 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は職業訓練庁のもとに1993年に設立された、チュニジアで唯一エレベーター保守の学科を持つ職業訓練校である。現在、訓練期間が2年で3種の異なる資格を取得する冷凍・空調、電子自動制御、工業機器保守など10の学科がある。訓練生数は750名、教員数は47名で年間運営予算は約2千万円である。イタリアの協力で開設したが現在外国の技術援助はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在エレベーター保守科を担当している指導教員は間もなく定年となり、代わりに2名の教員が任命されるが専門的な経験は浅い。加えて9月までに新たに3基の訓練用エレベーターが既存の2期の老朽機器の代わりに設置されるのに伴い、エレベーターの設置・保守に関して経験のある技術者から知識・技術に関して協力を得ることを目的に要請がなされた。クラス定員は20名であるが、本年は1学年は15名、2学年は16名が在籍し、訓練校内授業と外部企業における実習とを交互に実施している。なおチュニジアにおいてエレベーター保守技術者の需要は多く、卒業生自身が会社を設立し後輩を雇用している例もある。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先である職業訓練校で以下の業務を行う。 ① 担当指導教員へ授業に関わる技術的なアドバイスを行う。 ② エレベーター科目の指導内容改良に関して指導教員を補佐する。 ③ 技術的な知識・情報などを必要に応じて指導教員へ伝える。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 訓練用Hyundai製エレベーター3基(3階まで移動可能)、イタリア製エレベーター2基(取り外してある)。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長を含む全校教員数47名、内女性7名。 指導対象者: 担当科目教員2名(現在男性40代1名) 教員が教える訓練生: 年齢16~30歳、女性2%以下。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	
	・学歴 () () 学歴理由:()	
	・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(業務内容上必要理由:()理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性気候) 気温(5 - 40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 22 日

調査者名: 田口 信二

要請番号(SL 763 - 11 - D - 02)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ウズベキ スタン	職種 社会学・文化人類学 (コード 6151) 指導科目 日本の社会制度と法	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Sociology and Cultural Anthropology 指導科目(英) Japanese Social System and Japanese Law			1 24 / 1	2 24 / 2

開発課題 教育

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 司法省 (受入機関名)(英語) Ministry of Justice
	2)配属先名 (日本語) タシケント国立法科大学 (英語) Tashkent State Institute of Law
	3)任地 タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は学部と大学院を合わせ3,000名以上の学生が学ぶ法曹人材養成機関で、200名以上の教員が指導に当たっている。日本のほかロシア、フランス等多くの海外の大学と協力関係にあり、複数の援助機関からも支援を受けている。2005年に同大学内に日本法教育研究センターが設立され、2名の日本人特任教師(日本語と日本法)が名古屋大学から派遣されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学と名古屋大学との連携プロジェクトにより設立された日本法教育研究センターは、市場経済化の途上にある同国の法を整備し実際の運用をすることが出来る人材を育成する目的で、名古屋大学によって運営されている。学生は正規の学科とは別にセンターで日本法について勉強する。4年生になると推薦試験を受けて名古屋大学大学院に留学し、日本語で日本の法律を研究する道が開かれている。日本法研究は3年生から本格的に始まるが、その準備段階として、日本法を研究するための日本史、地理、公民を日本語で講義するボランティアが求められている。
	2)期待される具体的業務内容 名古屋大学の特任講師が担当する3年生向けの法研究テキスト「日本の法とシステム」を使った学習が出来るようにするために、2年生約15名の導入教育部分を担当する。 ・現地語学訓練を経て2012年8月初旬に赴任した後、「日本の法とシステム」のテキストや前任者の講義内容を参照し、9月初めの新学期に備える。 ・週に1コマある日本法研究のための日本史、地理、公民を日本語で講義する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、スキャナー、コピー機、プロジェクター、ビデオ、CDラジカセ、DVDプレーヤー

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:現地日本語講師(男性1名、女性2名、20代) 日本人講師(日本語2名:40代、名古屋大学からの派遣と協力隊員、日本法1名:名古屋大学) 対象者:2年生、日本語能力は初~中級	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ウズベク語 () その他 (日本語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
・学歴 (大卒) () 学歴理由:(大学で指導、活動を行なうため)
・経歴 () () 経歴理由:()
・法学士 理由:(法律に関する正確な基礎知識が必要なため)
・高校社会科(公民)又は法学教育の実務経験 理由:(制度、法律をわかりやすく指導するため)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(大陸性ステップ) 気温(-20~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 6 月 8 日

要請番号(SL 303 - 11- D - 04)

調査者名: 佐藤睦美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 植物学 (コード 6302)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 ジーンバンクネットワーク			1	24 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Botany			2	24 / 2	
指導科目(英) Germplasm Network	3	/				

開発課題 自然資源保護

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) チュブ州政府 (受入機関名)(英語) Government of Chubut Province
	2) 配属先名 (日本語) チュブ州政府 科学技術革新局 (英語) Secretary of Science Technology and Innovation
	3) 任地 チュブ州ラウソン市 首都(ブエノスアイレス市)から 南西 方向 1375 Km 主要都市(チュブ州トレウ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラウソン(Rawson)市にある配属先では様々な科学技術の推進啓発により、生産者への普及や起業家支援等を行っている。現在、植物相に関する州の法案が審議中で、ジーンバンク作成、種子収集、保全、特定、普及、調査、改良等の活動を含む。プロジェクトは研究機関や大学が参加するが、配属先は、その支援と関係機関の調整をする。2010年予算1.2億円。http://ciencia.chubut.gov.ar

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 生物多様性保全・研究や自然破壊された地域の保護と回復がジーンバンクの主要目的で、チュブ州ではあらゆる植物の種子や果実を収集しジーンバンクでの保存が行われる。これら植物遺伝資源は様々な研究機関や大学に保存されているが、保管・情報の構築方法が一貫していない。 植物遺伝資源の収集、様々な地理的条件の下で育った植物資源の導入・交換、管理された条件下で中・長期にわたる資源の保全、種の特定・評価、資料の文書化、データベース構築業務を統一するためのプロトコルを確立するため、専門家の知識が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 以下の分野に関するアドバイスを行う。 ①植物遺伝資源の適切な管理と保全のためのプロセス。 ②保護種の登録・収集 (SVが担当するのは数種類) ③植物遺伝資源の基礎情報データベース構築(特定、在庫、所在) ④植物遺伝資源を持つ大学や研究機関と調整し、素材を入手・交換し情報を登録 ⑤上記大学や研究機関との登録情報に関するネットワーク導入の助言 ※データベース構築に当たり、適切なソフトウェアなどのアドバイスも欲しい。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 水産学士1名(40代女性):配属先調整部長 その他、プロジェクト参加機関からそれぞれカウンターパートを選出	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(生物又は農学)
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(ジーンバンク管理経験が不可欠)	理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域況 気候(温帯(冬季寒冷)) 気温(-10~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号(SL 475 - 11 - D - 10)

調査者名: 佐藤 惣一

国・名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
チュニジア	職種 デザイン (コード 6052)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	
	指導科目 貴金属装飾3Dデザイン			1	24 / 2
	職種(英) Design			2	/
	指導科目(英) 3D Design in Jewellery		3	/	日系/短期等

開発課題 産業競争力の強化

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) Ministry of Vocational Training & Employment
	2) 配属先名 (日本語) ガマルタ貴金属宝石装身具専門訓練校 (英語) GAMMARTH Vocational Training Centre Specialized in Jewellery and Watches
	3) 任地 チュニス 首都(チュニス)から 東 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩)で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は職業訓練庁傘下の専門職業訓練センターで2003年から訓練を開始。現在は宝石装身具、貴金属装身具、時計、料理・菓子など6科を運営し技能工や技能士補を養成している。訓練生数は486名で教員数は34名、年間予算は約2400万円である。現在、初代SVが彫金「打ち出し技術」を指導中で、他に技術協力に関する他国のボランティアの受入実績はない。担当科目の訓練生の1クラスの定員は16名である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 貴金属宝石装身具関連の学科は、宝石装身具技能士補養成科、貴金属装身具技能士補養成科、よりレベルの高い貴金属宝石装身具技能工養成科の3コースがある。現在、工業用3Dを学習した指導教員は2名(兼務)いるが、貴金属宝石装身具に関する3Dの技術を持った教員はいない。そのため同分野の訓練内容の質の向上を目指し、高いセンスと技術をもった日本からの指導者を求めて本要請が上がった。現在活動中の初代シニア海外ボランティアが、今まで授業項目としてなかった彫金の「打ち出し」技術を教員に指導中で、新たに「石留め」に関する技術協力を目的に後任を要請中である。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先である職業訓練校において以下の業務を行う。 ① 貴金属宝石装身具に関する3Dデザイン科目の指導内容の改良。 ② 使用するPCの仕様及びCADソフトの購入に関するアドバイス。 ③ 同科目に関する教員の指導。 ④ 同科目に関する生徒の指導。(2時間×16名×10グループ/週)。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC 26台(2011年9月に新品20台設置予定)、Auto CAD (Space Solid)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 3Dデザイン関連の教員: 2名(男性及び女性各1名、30代) 対象生徒: 160人(男女比率 6:4、平均年齢は20歳) 指導対象教員は専門の研修を受講した経験はない。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(業務内容上必要理由:()理由:())
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性気候) 気温(5-40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
-----	---

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号(SL 060 - 11 - D - 04)

調査者名:佐野 千裕

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ネパール	職種 手工芸 (コード 6652)	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 テキスタイル・デザイン	○新規	●2年	1 24 / 1	年 月 から
	職種(英) Handicrafts	●交替	○1年	2 /	
指導科目(英) Textile Design	2 代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 行政制度整備・強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 産業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry/Department of Cottage and Small Industry
	2) 配属先名 (日本語) ネパール手工芸協会 (英語) Federation of Handicraft Association of Nepal (FHAN)
	3) 任地 カトマンズ郡カトマンズ市 首都(カトマンズ)から 南 方向 2 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 手工芸産業は女性に雇用機会を提供する産業の一つであり、女性の社会進出及び自立支援に寄与している。配属先は、加盟団体に対して、1)セミナーや研修等の開催、2)製品の海外輸出に係る手続支援や証明書発行、3)マーケティングに係る情報提供などである。また、国内の手工芸産業に関わる団体の代表として、政府とのやりとりや調整等も実施している。これまでJOCV及びSV(各1名)が活動してきた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の中心産業の一つである手工芸業界の発展を目指して、全国約1500団体にメンバーを持ち、各種手工芸品を扱う団体に対して、様々なサービスを提供している。同配属先のデザイン開発部門が、メンバーのニーズに合わせた研修やセミナーの開催、海外マーケットの拡大に向けた手工芸の質の向上、新デザインの開発や品質管理の指導を行っている。現在テキスタイルデザインのSVが、トレーナーや調査及び各団体への提言を実施中。引き続き、テキスタイル・デザインの分野で支援が必要であることから後任の要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のデザイン開発部門で、加盟団体に対して以下の業務を行う。 ①ネパールにおけるテキスタイル・デザインや自然素材を利用した技術の向上支援を行う。 ②海外マーケットに向けたデザイン開発向上支援を行う。 ③加盟団体のニーズに合った研修やセミナーの企画・実施提案を行う。 ④ネパールの手工芸産業の発展のためのアドバイス支援も期待される。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター等

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長1名(男性 40代)、マネージャー1名(男性50代)、コーディネーター1名(女性 20代)、デザイナー1名(男性 30代)他	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(専門的な知識が必要とされるため) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(技術指導やアドバイス支援が期待されるため) 理由:() 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(亜熱帯) 気温(0~35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号(SL 106 - 11 - D - 05)	調査者名: 柴崎栄司
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
フィジー	職種 料理 (コード 6653)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 料理			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Cooking			2	24 / 2	
指導科目(英) Cooking	3	/				

開発課題 地方・離島部の生計向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育国民遺産文化芸術青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, National Heritage, Culture and Arts, Youth and Sports
	2) 配属先名 (日本語) フィジー国立大学 ビジネス・ホスピタリティ・観光学部 ホスピタリティ・観光学科 (英語) College of Business, Hospitality & Tourism Study, Fiji National University
	3) 任地 スバ 首都(スバ)から 南 方向 3 Km 主要都市(スバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 前身はフィジー技術学院で1970年代に設立され、2010年、他教育機関と合併し大学へと格上げとなった。フィジー各地にキャンパスを有する。同学科では、ハウスキーピング、フロントサービスのコースを終了した生徒が、ケータリングの初級コースとして、料理、飲食サービス、ペーストリーを選択できるようになっている。同配属先には、1990年前後に、JICA専門家が派遣され、業務用調理機材も供与されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) フィジーでは観光業は主要産業のひとつであり、同配属先は、高校卒業レベルの若年層に対し、リゾートホテルやレストランに就職できるための職業訓練を提供している。料理クラスの生徒は35~50名程度、講師は3名の体制である。料理初心者に対して、基礎的な知識と調理技術が学べるよう、座学は3割、実習が7割で構成されている。観光客の料理に対するニーズは多国籍化しているが、講師の教えることのできる料理のバリエーションに限りがあること、特に日本料理を教えることができないため、要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 ①料理コースにおいて、他講師と共に実習を担当する。実習用レストランも併設されており、実践的な指導が求められる。日本料理を中心としたアジア料理(タイ、ベトナムなど)は、ボランティアが中心となり座学と実習を担当する。日本料理においては、飾り切りの指導も含まれ、同僚講師への指導も行う。日本料理以外の実習においては、補佐として指導にあたる(フランス料理等)。 ②実習・授業で使う教材の作成 ③上級コースが開設されているナンディ校において、出張ベースで、日本料理の指導を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 厨房機器一式

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師3名(男性2名、女性1名:30~50歳:経験3~20年)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(専門学校卒)(業務関連分野)学歴理由:(座学のため基礎的な調理の知識が必要) ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:(実習のために必要) ・調理師理由:(座学のために基礎的な調理の知識が必要) 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯海洋性気候) 気温(15~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号(SL 136 - 11- D- 01)

調査者名: 山口 りか

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
バヌアツ	職種 料理 (コード 6653) 指導科目 調理	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	職種(英) Cooking			1	24 / 1	日系/短期等 年 月 から
	指導科目(英) Culinary Arts & Pastry			2	24 / 2	
	3	/				

開発課題 職業訓練

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) バヌアツ技術専門学校 観光科 (英語) V. I. T. - Hospitality, Tourism and Leisure Training Centre
	3) 任地 首都ポートビラ市 首都()から 北 方向 0 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 創立以来約30年の歴史を持つ国の職業訓練機関。2001年に現体制に再編され、自動車科、木工科、土木科、電気科、商業科、観光科等のコースを有し、60名の教員と約800名(うち観光科100名)の生徒が在籍中。観光科は1997年に開設され、2007年より調理、観光業、飲食店の接客業、ハウス・キーピング業の4つのコースに分割、建物は2006年にEUの援助で改築された。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の調理学校は、この技術専門学校(1年コース)と併設されているAPTC機関(大洋州域内留学生が資格を得られる半年コース)の2つがある。同配属先では調理の基本を教え、国内の現場へ調理補助として就職できるよう支援を行っている。現行の年間指導計画(1年コース、12-13種類のモジュール、理論3割・実習7割、外部実習3ヶ月)を見直し、コース改善を行うための知見が求められているほか、現在のモジュールにない料理(現地で手に入る食材で作れる巻寿司等)を加えたいとの要望があり、日本人ボランティアの要請が挙がっている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・料理の基本(西洋だしの作り方、調理道具の扱い、基本調理法、衛生等)について現地教諭の授業(30週)を補佐する。国内の調理現場へ調理補助として生徒が就職できるよう支援を行う。 ・現地で入手可能な食材を用い和食(巻寿司など)など、現在のモジュールにない料理品目を授業の中で紹介する。現行のモジュールに加え全体の年間指導計画を見直す。また、今後現地教諭が当該新メニューを指導できるように伝授する。必要な機材・食材の購入を配属先へ提言する。 ・授業以外に、①学校内で運営しているレストラン(火-木の週3日)のメニュー作成(可能な範囲で和食等の追加)、②料理の配膳支援、③短期(2-3週間)コースで和食等を紹介することが期待されている。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 台所(ガスレンジ12台、他調理の基本的な道具)。教科書はないが教員は指導書を所持している。現在、日本食(巻寿司、刺身)に必要な機材(巻き簾や包丁等)はないが、最低限必要な機材は購入するとのこと。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (仏語/ピスラマ語)

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数: 専任2名(仏語系、30代男性、国外の技術専門学校で西洋料理の資格習得者)、料理コース生徒: 英仏系24名、このほか、各種補助員(コミュニケーション、IT、応用数学、衛生等): 数名	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 (男性) 性別理由:(同僚が男性であるため) ・学歴 () () 学歴理由:() ・経歴 (指導経歴) (5年以上) 経歴理由:(職業訓練校の教員・生徒を指導するため) ・調理師、西洋料理の知識・経歴 理由:(授業を行い、現地教諭を支援するため) 理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 10 日

要請番号(SL 469 - 11 - D - 03)

調査者名: 中野 真由子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モロッコ	職種 料理 指導科目 料理 (コード 6653)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Cooking 指導科目(英) Cooking			1	24 / 1	年 月 から
				2	24 / 2	
	3	/				

開発課題 産業基盤の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 観光・工芸省 (受入機関名)(英語) Ministry for Tourism and the Craft industry
	2) 配属先名 (日本語) タンジェ高等国際観光学院 (英語) Higher Institute of International Tourism, Tanger (ISITT)
	3) 任地 タンジェ 首都(ラバト)から 北東 方向 400 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同省庁管轄のホテル・観光業の職業訓練学校で、観光業の効率的な経営に携わる人材育成を担う。1972年に設立され1987年以降、世界観光機構よりアフリカ、アラブ圏で唯一の高等教育機関に認定された。2010年度生徒数は約650名(大学入学資格者から選抜)、2年で第一課程、4年で第二課程の終了資格が取得できる。2010年年間予算約1億5千万円。2006年よりSV(観光教育)2名派遣。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モロッコ観光産業は外貨取得、雇用機会の創出、地域経済の活性化の観点から重要産業となっている。2010年11月、向こう10年で世界観光客数ランキングで20位以内を目指し、海外からの客数の倍増などを掲げた観光開発計画「ビジョン2020」が発表された。外国人観光客が増えており(2010年930万人)、ホテル等の宿泊施設の拡充、ホテル・レストラン業の人材育成が進んでいる。学院は2008~2010年約8千2百万円を投じてトリエ設備を整え、同分野人材育成のため2008~2012年民間セクターと協定を結ぶとともに、人材育成面で支援できるSV(料理)が要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 将来のホテル・レストラン業マネージャー育成課程で学ぶ学生、及び同僚の教師に対し、マネージャーとして必要になる日本料理の食材、調理法、機材にかかる授業(実演形式)を行う。 2. 同職種のボランティアと連携し、指導要領・評価の策定、指導教材作り、授業に必要な食材が円滑に確保されるよう、モロッコで手に入る食材情報、献立情報を整備する。 3. 年間カリキュラムにあるテーマ別企画(結婚披露宴等)の立案、及び実施を支援する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習室、調理器具	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 調理講師2名(20~30代、男性) 生徒(18~24歳の男女)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()	・性別 () 性別理由:()
	・学歴 ()	() 学歴理由:()
	・経歴 (指導経歴)	(5年以上) 経歴理由:(料理指導を行うため) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(地中海性) 気温(5-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号(SL 475 - 11 - D - 06)

調査者名:佐藤惣一

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 料理 (コード 6653)	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 2
	指導科目 日本料理(ナブール)			2	/
	職種(英) Cooking 指導科目(英) Japanese Cuisine			3	/
年 月 日から					

開発課題 産業競争力の強化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 商業・観光省 (受入機関名)(英語) Ministry of Commerce & Tourism
	2)配属先名 (日本語) ナブール観光専門職業訓練校 (英語) NABEUL Vocational Training Centre of Tourism
	3)任地 ナブール 首都(チュニス)から 南東 方向 67 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都近くに位置する同校は1976年に設立され、フランスの協力の下に3億円をかけ2009年に改編された。ホテル・観光分野で3種類の資格を取得できるレセプション、料理、ガイドなど9科目のコースを運営している。全生徒数は350名(1/4女子)でアフリカの他の国からの研修生も受け入れている。267名収容の宿舎があり、研修用調理設備も整備されている。フランスでの講習に参加しているが外国からの技術協力は無い。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 観光はチュニジアのGDPの6%、外貨収入では1位の20%を占める重要な産業であり観光業従事者の人材育成の為に8つの訓練校がある。2011年1月の革命後は激減したがチュニジアは毎年600万人の観光客を受け入れており、外国人観光客に人気のあるアジア料理、特に日本料理を提供できる人材育成を目指して本要請が上がった。同校は10教室(内2つはコンピューター室)に加え、2つのレストランやHACCPに準拠した新しい調理研修の各施設を備えており、ボランティアは技能士を対象に日本料理全般の実技を教える。なお現在までに日本料理のボランティアの派遣実績はない。	
	2)期待される具体的業務内容 配属先である職業訓練校で以下の業務を行う。 ① 日本料理コース新設の準備。 ② 日本料理の受講生への調理実習指導(1授業6時間を週2回)。 ③ 日本料理における果物や野菜のデコレーションに関する指導(1授業3時間を週2回)。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 調理設備×12基、オープン×3、冷蔵庫×3、冷凍庫×3、菓子調理設備×1、他	
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員:40名(60才代10名、30才代30名、男女比3:7 内調理指導40才代4名、菓子指導40才代2名 全員男性) 生徒:350名(16~25才、男女比1:4)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 ()・性別 () 性別理由:()
・学歴 () () 学歴理由:()
・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(指導内容上必要)
・調理師 理由:(指導内容上必要)
理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(地中海性気候) 気温(5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号 (SL 475 - 11 - D - 08)		調査者名: 佐藤 惣一			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
チュニ ア	職種 料理 (コード 6653) 指導科目 日本料理(スース)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Cooking 指導科目(英) Japanese Cuisine			1 24 / 2	2 /
開発課題 産業競争力の強化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 商業・観光省 (受入機関名)(英語) Ministry of Commerce & Tourism				
	2) 配属先名 (日本語) スース・カンタウイ観光高等専門学校 (英語) SOUSSE-KANTAOUI Vocational Higher Institute of Tourism				
	3) 任地 スース 首都(チュニス)から 南 方向 140 Km 主要都市(スース)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 有名な観光地に位置する同校は、2004年にフランスの協力の下に設立された上級の観光専門学院である。ホテル・観光分野で2種類の資格を取得できるレストラン、旅行業、ガイドなど5科目のコース(修業年限は2年又は3年で学院内と外部の実習先で交互に習得する)を運営している。全生徒数は374名、教員数は40名で年間運営予算は約2700万円。現在KOICAのボランティア1名が韓国料理を指導している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 観光はチュニアのGDPの6%、外貨収入では1位の20%を占める重要な産業であり観光業従事者の人材育成の為に8つの訓練校がある。2011年1月の革命後は激減したが、毎年600万人の観光客を受入れており、特に外国人観光客に人気のある日本料理を提供できる人材育成を目指して本要請が上がった。エキゾチックでかつヘルシーなアジア料理は観光客にとり魅力的で、韓国料理に加えてより知られている日本料理の指導も必要とされる。同校は10教室、PC室、3レストラン、1階段教室、調理施設を備えており、ボランティアは上級技能士(3年)を対象に日本料理を指導する。なお現在までに日本料理のボランティアの派遣実績はない。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先である職業訓練校で以下の業務を行う。 ① 日本料理コース新設の準備。 ② 日本料理の受講生への調理実習指導(1授業6時間を週2回)。 ③ 日本料理における盛り付け(デコレーション)に関する指導。 フランス及びチュニア料理は必須、韓国及び日本料理は選択科目となる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 厨房設備は揃っている。器具などは必要に応じて購入する。				
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員: 40名(平均年齢35歳、男女半々) KOICA料理教師は女性で30才代 生徒: 374名(年齢20~26歳、男女比 2:1)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()		
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経歴 (実務経歴) (10年以上) 経歴理由:(指導内容上必要) 理由:(指導内容上必要) 理由:()				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(地中海性気候) 気温(5-40℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号(SL 475 - 11- D - 02)

調査者名: 佐藤 悠一

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジ ア	職種 服飾 指導科目 服飾デザイン	●新規	●2年	1	24 / 2
	職種(英) Dress Making 指導科目(英) Stylist/Designer	○交替	○1年	2	/
		代目	○ヶ月	3	/

開発課題 産業競争力の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) Ministry of Vocational Training & Employment
	2) 配属先名 (日本語) マヌーバ服飾専門職業訓練校 (英語) MANOUBA Vocational Training Centre Specialized in Clothing
	3) 任地 チュニス 首都(チュニス)から 西 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練庁傘下の1975年に創立された、服飾では最大級の職業訓練センターで、2年又は2年半の機器メンテナンス、デザイナー、モデリストなど10の養成科があり、51グループ920人の在校生を擁し、技能士補、技能工、上級技能工の資格を与えている。年間運営予算は約2500万円で教師数は常勤49名、非常勤16名である。ドイツGIZのボランティアが関連企業とのコーディネーションを目的に派遣された実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チュニジアにおいて繊維産業は国内主要産業の一つであり、工場及び同訓練校で使用されている縫製機器は日本製が多く縫製技術も比較的高い。しかしデザインに関しては向上の余地があり、より進んだかつ独創性に富む指導を目指して本要請が上がった。実現すれば技術協力としては初のボランティアとなる。ボランティアが担当する科目は、上級技能工のスタイリストと技能工のモデリストである。なお、同校生徒は提携している企業(122)の一つにおいて年1ヶ月間の外部実習を行なっている。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先である職業訓練校で以下の業務を行う。 ① スタイリスト(上級技能工)コース(2.5年)で、同僚講師と共に特にランジェリーや水着などに関して創造性を活かしたファッションデザインを教える。 ② モデリスト(技能工)コース(2年)では、同様にランジェリーや水着などのプロトタイプ(最終製品製造前の試作品)制作の型紙作りに向けた具体的なデザインを教える。 ③ 専門的な知識・情報などを必要に応じて指導教員へ伝える。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CADソフト(米国Gerber Technology社・フランスLectra社)、裁断機、ミシンなど。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師:常勤3名、非常勤3名、内男性1名 生徒:スタイリストコース48名(大学受験資格) モデリストコース42名(中卒) 95%が女性。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務内容上必要)	理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況 域	気候(地中海性気候) 気温(5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号(SL 224 - 11 - D - 07)

調査者名: 門倉孝行

国名	職種 / 指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 美術 指導科目 陶芸	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 2
	職種(英) Fine Arts 指導科目(英) Ceramic Art			2	/
				3	/
年 月 日から					

開発課題 ドミニカ共和国 その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of culture
	2) 配属先名 (日本語) 国立造形美術学校 (英語) National Visual Arts school, ENAV
	3) 任地 サントドミンゴ 首都(サントドミンゴ)から 東 方向 10 Km 主要都市(サントドミンゴ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スペイン人の彫刻家マノロ・パスカルによって1942年に設立された国立造形美術学校で、14才以上の生徒500人に、デッサン、彫刻、絵画、遠近法、版画、グラフィックデザインなどの授業を行っている。年間予算約17000ドル。街の歴史地区に位置し、造形美術発展の中心的な役割を果たしており代表的な芸術家を輩出してきた。外国の援助は現在まで受けていない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 陶器窯の設備はあるがほとんど利用されておらず、粘土で作品を制作しているが焼成していない。配属先は美術的要素が強い陶芸作品の制作に関心があるものの、人材不足のため授業は行っていなかったが、舞台美術職種のSVに依頼があり、現在、卒業生、陶芸家を含む20名に対して陶芸教室を週1回おこなっている。参加者の中には陶芸で生計を立てている者や、土産屋を営んでいる者もあり新しいものを吸収したいという気持ちが見受けられる。芸術家を目指す学生に、より充実した知識を持ってもらうことを目的に本案件が提出された。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・学生、卒業生、講師にテラコッタの技法(陶芸を含む)を教える ・陶土、釉薬、焼成、電気窯の使用方法を教える	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 小型電気窯 (DUNCAN KILN社製)、釉薬 (AMACO社製)	
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 40代男性 1名 (造形美術専攻 経験20年) 40代男性 1名 (美術専攻技術者 経験4年)	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) スペイン語 () ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	
	・学歴 () () 学歴理由:()	
	・経歴 (指導経歴) (5年以上) 経歴理由:(美術学校で教師に講義をおこなうため) 理由:(配属先が求めているため) 理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(亜熱帯海洋性) 気温(18-34℃位) 電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)
況域 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)

